

鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事

図面リスト

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
E-01	表紙・図面リスト	-	E-16	情報通信設備 クリエーションセンター (改修前)	S=1/100
特-01	特記仕様書1	-	E-17	情報通信設備 生物応用化学科・教室棟 (改修前)	S=1/200
特-02	特記仕様書2	-	E-18	情報通信設備 共同研究推進センター・材料分析室・第2体育館・専攻科棟 (改修前)	S=1/150
E-02	案内図・全体配置図	S=1/1000	E-19	情報通信設備 電子情報工学科棟 (改修前)	S=1/200
E-03	構内情報通信設備系統図 (改修後) (改修前)	-	E-20	情報通信設備 電気電子工学科・材料工学科棟 (改修前)	S=1/200
E-04	構内通信線路図 (改修後)	S=1/800	E-21	情報通信設備 青峰会館・I/A'-ジョン交流プラザ・寮管理棟・第2青峰寮 (改修前)	S=1/200
E-05	情報通信設備 マルチメディア棟 (改修後)	S=1/200	E-22	情報通信設備 機械工学科棟 (改修前)	S=1/150
E-06	情報通信設備 クリエーションセンター (改修後)	S=1/100	E-23	情報通信設備 事務・教養棟 (改修前)	S=1/100
E-07	情報通信設備 生物応用化学科・教室棟 (改修後)	S=1/200			
E-08	情報通信設備 共同研究推進センター・材料分析室・第2体育館・専攻科棟 (改修後)	S=1/150、S=1/200			
E-09	情報通信設備 電子情報工学科棟 (改修後)	S=1/200			
E-10	情報通信設備 電気電子工学科・材料工学科棟 (改修後)	S=1/200			
E-11	情報通信設備 第1体育館・青峰会館・I/A'-ジョン交流プラザ・寮管理棟・第2青峰寮 (改修後)	S=1/200			
E-12	情報通信設備 機械工学科棟 (改修後)	S=1/150			
E-13	情報通信設備 事務・教養棟 (改修後)	S=1/100			
E-14	構内通信線路図 (改修前)	S=1/800			
E-15	情報通信設備 マルチメディア棟 (改修前)	S=1/200			

記 事	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	日付	総数
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	平成27年10月	01/25
						図面名称	縮尺	番号
						表紙・図面リスト	-/-	E-01

※A3版の場合は50%縮尺とする

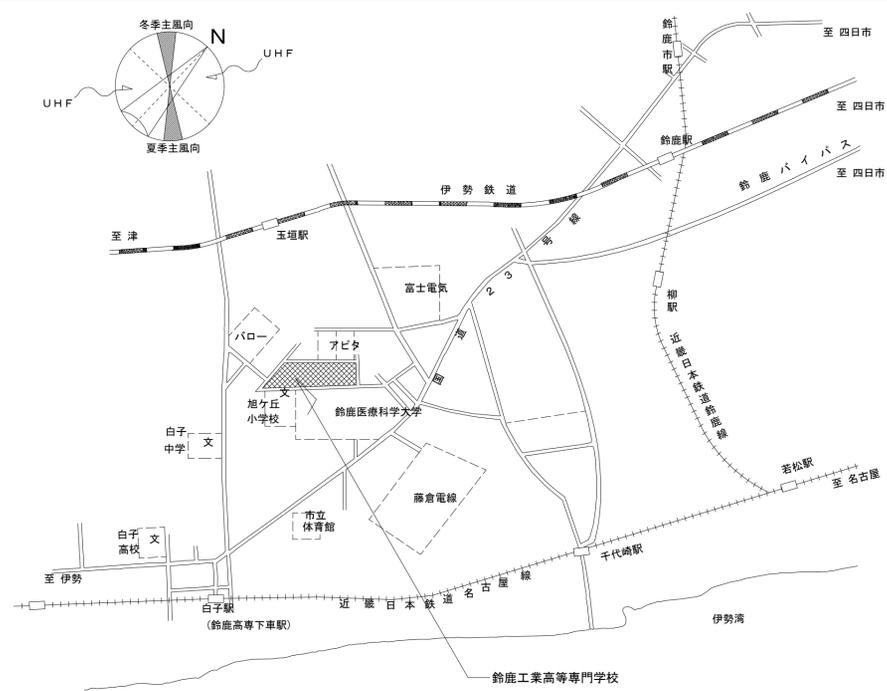
5. 耐震施工 (公共改修仕様書) (第2編2.1.14) (第6編2.1.12)	100kgを超える機器の据付、固定及び支持については、日本建築センター刊「建築設備耐震設計・施工指針」により施工するものとし、設置場所に応じた設計用水平震度は、下表による。				
	設置場所	耐震安全性の分類		一般機器	
		特定の施設			
	上層階、屋上及び塔屋	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
		・2.0 (2.0)	・1.5 (2.0)	・1.5 (2.0)	・1.0 (1.5)
	中間階	・1.5 (1.5)	・1.0 (1.5)	・1.0 (1.5)	・0.6 (1.0)
		・1.0 (1.0)	・0.6 (1.0)	・0.6 (1.0)	・0.4 (0.6)
	(注) () 内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。				
	・公共仕様書第2編2.1.13 表2.1.2「横引き配管等の耐震支持」及び公共改修仕様書第2編2.1.14 表2.1.3「横引き配管等の耐震支持」における耐震安全性の分類は上記と同じとする。				
	・建物への配管の引込部の耐震設置及び建物のエキスパンションジョイント部の配線は、標準図の措置を施す。				
重要機器は下記による。					
接地極等は、下記による。					
6. 接地極等 6-1) 接地極の種類	種別	接地極 (1箇所当り)			
	A・D種共用	く体接地方式			
		銅板 900mm×900mm×1.5mm	1	枚	
	A種	接地棒 14φ×1,500mm	2	連続 1箇所	
		銅板 900mm×900mm×1.5mm	1	枚	
	B種	接地棒 14φ×1,500mm	2	連続 1箇所	
		銅板 900mm×900mm×1.5mm	1	枚	
	C種	接地棒 14φ×1,500mm	2	連続 1箇所	
		銅板 900mm×900mm×1.5mm	1	枚	
	D種 (ELCB用含む)	接地棒 14φ×1,500mm	2	連続 1箇所	
銅板 mm×mm×mm		枚			
避雷設備用	接地棒 14φ×1,500mm	連続	箇所		
	銅板 mm×mm×mm	枚			
実験用	接地棒 14φ×1,500mm	連続	箇所		
	接地棒 14φ×1,000mm				
接地極抵抗測定用					
接地棒の14φ×1,500mmのものは、銅覆鋼棒製とする。					
接地棒の14φ×1,000mmのものは、銅覆鋼棒製とする。					
6-2) 接地位置等の表示 (公共改修仕様書) (第2編2.15.14)	接地極の表示は、9-1)の箇所分処置し、下記による接地極埋設標を接地する。				
	○ 黄銅板製				
	・ ステンレス製				
	7. 器具取付け等				
	器具の取付高さ等が図示されていない場合は、次による。				
	名称	側点	アレット種類	5φ表示	取付高(mm)
	スイッチ	中心	新金属	点灯箇所	1,300
	センサ操作ユニット	中心	新金属	点灯箇所	2,000
	コンセント	中心	新金属	回路番号	300
	コンセント(台上)	中心	新金属	回路番号	1,100
全熱交換器スイッチ	中心	新金属			
空調スイッチ	中心	新金属			
便所換気扇スイッチ	中心	新金属			
電話用アウトレット	中心	新金属	用途	300	
情報コンセント	中心	新金属	用途	300	
アッテネーター	中心	新金属	用途	1,100	
直列ユニット	中心	新金属	用途	300	
8. 特殊場所= (文科仕様書) (第2編2.1.1)					
特殊場所は下記による。					
特殊場所の内容	適用する場所	危険場所の種別	危険物の種類		
・湿度の多い場所					
・気密を要する場所					
・ガス蒸気危険場所					
・粉じん危険場所					
・危険物等貯蔵場所					
・腐食性ガスのある場所					
・罐等の受けるおそれのある場所					
・塩害の受けるおそれのある場所					

VI. 屋内電気工事	
第3編 通信・情報設備工事	
1. 端子盤等	(1) 端子盤の端子板は、図面に特記がない限り、下記による。 端子盤名称 記号 標準色 指定色 用途 実装/容量 端子板の種類 段数 電話 P/P ・B形・D形・E1形・E2形・F形・G形 段 拡声 P/P ・B形・D形・E1形・E2形・F形・G形 段 火災・自動閉鎖 P/P ・B形・D形・E1形・E2形・F形・G形 段 上記以外 P/P ・B形・D形・E1形・E2形・F形・G形 段 ※端子台容量はE-18端子盤負荷表による (2) 端子板に取付けるセパレータの材質は、下記による。 ・ 銅板製 ○ 合成樹脂製
2. 通信網設備	1) 機器等 名称 仕様 1. 光ファイバケーブル ○マルチモード ・シングルモード 耐熱性: ○有 ・無 光ファイバコネクタ ○単心 ○SC ・MU ・FC ・LC ・.....) ・2芯 (・MU ・LC ・MT-RJ ・.....) 2. 収容架 形式: ・壁掛 ・自立 (OA床高...mm) サイズ: W×H×D 扉: ・有 (透明アクリル) ・有 ・無 ・無 耐震対策: ・無 ・転倒防止金具 ・免震装置 通気フィルタ: ・有 ・無 冷却ファン:cm 個以上 接地極付コンセント: 2P15A 口以上 接地極付OAタップ: 2P15A 口以上×.....個 電源ユニット: 2P≥100V A プレーカ数.....個 収容内容 UTPパッチパネル: 24ポート以上×.....個 規格: ・カテゴリ5E ・カテゴリ6 形式: ・ブロック形 ・モジュラ形 UTPケーブル結線方法 T568B 光成端箱:芯用 光パッチコード: (.....単芯 ・2芯) 用.....m×.....本 光パッチパネル: 16ポート以上×.....個 HUB収容スペース:U 棚板: ・要 (.....個) ・不要 3. 試験測定 光伝送損失測定 ○有 ・無
3. 構内交換機設備	1) 機器等 名称 仕様 1. 交換機 ・デジタルPBX ・IP-PBX ・VoIP 局線数: アナログ 回線、INS64 回線 INS1500 回線 IP回線 回線 (サービス名:) 専用線数: アナログ 回線 デジタル 回線 その他: 内線数: 多機能内線 (実装) 回線以上 一般アナログ内線 (実装) 回線以上 デジタル内線 (実装) 回線以上 コードレス基地局 (実装) 回線以上 コードレス電話 (PHS) (実装) 回線以上 冗長構成: ・1重化 ・2重化 局線応答方式: ・局線中継台方式 ・ダイヤルイン方式 ・分散中継台方式 ・ダイレクトインダイヤル方式 ・ダイレクトインライン方式 基本サービス機能: 公共仕様書記載の基本サービスの他に次によること ・放送結合回線 通話料管理装置: ・有 ・無 (自動時刻補正: ・有 ・無) 保守コンソール: ・有 ・無 (自動時刻補正: ・有 ・無) 音声応答装置: ・有 ・無 (自動時刻補正: ・有 ・無) その他仕様: 2. 簡易交換装置 局線数: アナログ 回線、INS64 回線 INS1500 回線 専用線 回線 IP線 回線 (サービス名:) 内線数: 多機能内線 (実装) 回線 一般アナログ内線数: (実装) 回線 コードレス基地局 (実装) 回線 基本サービス機能: 公共仕様書に示す基本的サービス機能の他次による。 ・プッシュ音出機能 3. 局線中継台 交換機用送受話器:個 4. 本配線架 形式: ・自立形 ・壁掛形 ・本体側面設置形 ・本体内部設置形 キャビネット: ・有 (銅板製) ・無 端子板対数 (実装数/容量数-1列数): (/) 通信用SPD: 5. 電源装置 電源方式: φ W V 整流方式: 半導体による全波整流方式 冷却方式: ・自然冷却方式 ・強制冷却方式 出力電圧調整: 自動電圧装置付 負荷電圧補償: 負荷電圧の変動範囲が補償できるもの 充電方式: ・自動回復充電 ・自動浮動充電 ・手動均等充電 形式: ・本体内部形 ・別置形

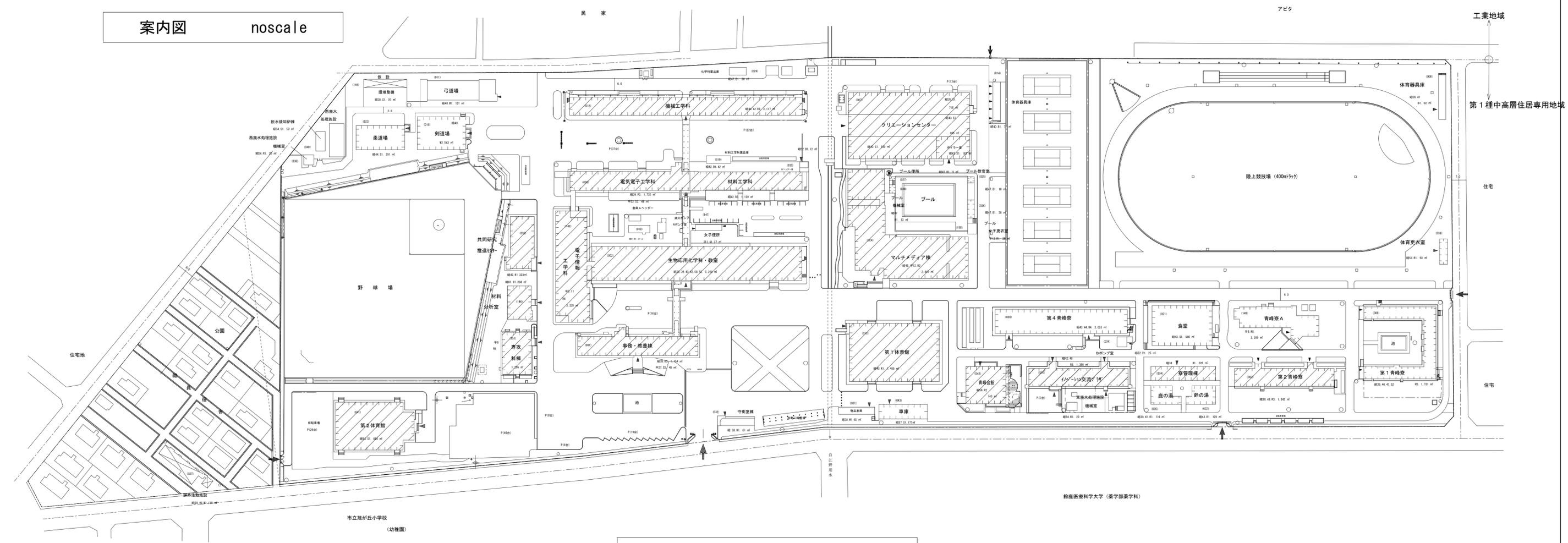
1) 機器等	名称 仕様 6. 蓄電池 整流装置 形 AH セル 形式: ・可搬鉛蓄電池 ・据置鉛蓄電池 ・長寿命形 ・据置ニッケル ・カドミウムアルカリ蓄電池 発生ガス処理方式: ・ベンド形 ・シール形 ・陰極吸引式 ・触媒柱式 停電時設備保持時間: ・30分 ・1時間 ・3時間 収容箱: ・有 ・無 形式: ・本体内部形 ・別置形 7. 蓄電池 整流装置 局線内線路中表示盤 8. 電話機 ・一般電話機 台 ・一般電話機 (壁掛形) 台 ・多機能電話機 (表示付) 台 ・多機能電話機 (停電対応) 台 ・多機能電話機 (表示付停電対応) 台 ・IP電話機 (PoE) 台 ・コードレス電話機 (アナログ一般型) 台 ・デジタルコードレス電話機 (PHS) 台 ・PHSアンテナ 台 ・PHSアンテナ (屋外用) 台 2) 施工 フレーム及びケーブルラック、機器設置工事、配線工事、総合試験調整費 3) 設置条件等 (1) 設置場所 (2) 周囲温度 (3) 周囲湿度 %以下
4. 拡声設備	1) 機器等 名称 仕様 1. 主増幅器 ※既設再利用とする 形式: ・卓上形 ・ラック形 ・デスク形 ・壁掛形 用途: ・非常用 ・業務用 ・非常業務兼用 出力: 960W 出力回路: 20回路 非常 回路、業務 回路 (非常/業務兼用 回路) BGM装置: ・CD (連装) ・Blu-ray/DVD (連装) : ・オーディオレコーダ (時間以上) ・その他 () アナウンスレコーダ: マイク入力端子 1、ライン入力 1、ライン出力 1 ・ICメモリ (記憶時間: 時間) ・SDカードスロット (対応メディア:) 精度 遅差0.7秒以下 周期 1週間単位 時刻設定 1分単位 停電時設定保持 24時間 チャイム: ・1曲 ・4曲 ・その他 タイマー: ・ 回路 ・24H ・週間 ・年間 ラジオ: ・AM ・FM その他 () 非常電源蓄電池: ・有 ・無 自動時刻補正: ・有 ・無 緊急放送: ・緊急地震速報 その他仕様: マイク附属 2. 遠隔操作器 ※既設再利用とする 形式: ・卓上形 ・壁掛形 ・壁収納形 ・その他 用途: ・非常用 ・業務用 ・非常業務兼用 出力回路: 10回路 その他仕様: 3. 副増幅器 形式: ・卓上形 ・ラック形 ・木製ワゴン形 ・その他 形態: ・設備形 ・可搬形 ・移動形 出力: W 出力回路: 回路 非常放送カット: ・内蔵形 ・別置形 BGM装置: ・CD (連装) ・Blu-ray/DVD (連装) : ・オーディオレコーダ (時間以上) ・その他 () アナウンスレコーダ: マイク入力端子 1、ライン入力 1、ライン出力 1 ・ICメモリ (記憶時間: 時間) ・SDカードスロット (対応メディア:) 精度 遅差0.7秒以下 周期 1週間単位 時刻設定 1分単位 停電時設定保持 24時間 チャイム: ・1曲 ・4曲 ・その他 タイマー: ・ 回路 ・24H ・週間 ・年間 その他 () ワイヤレス受信機: ・800MHz ・300MHz ・ 波 ワイヤレスアンテナ: ・ダイバシティ ・シングル 概算質量: kg その他仕様: マイク附属 4. マイクホン ※既設再利用とする ・卓上スタンド ・床上スタンド ・ムービングコイルマイクホン (ダイナミック型) ・コンデンサマイクホン (エレクトレット型) ・ワイヤレスマイクハンド形 ・ワイヤレスマイク タイピン形 ・ワイヤレスマイク充電器 その他仕様: 5. アッテネータ ・1W 抵抗式 ・3W抵抗式 ・0.5~6Wトランス式 ・0.5~30Wトランス式 ・0.5~60Wトランス式 ・その他仕様 ()

6. スピーカー	・天井スピーカ ・壁掛形スピーカ ・吊下形スピーカ 形状 埋込一体形・埋込分離形・露出一体形 スピーカ外形 ・丸形 ・角型 ユニット口径 20 cm 定格入力 3 W アッテネータ ・有 ・無 両面系 ・有 ・無 キャビネット ・有 ・無 枠材質 ・樹脂枠 ・金属枠 ・その他 ネット ・金属 ・ジャージ ・樹脂 ・その他 その他仕様 ・防水 ・防湿 ・防塵
2) 施工 据置工事、総合調整試験	自動火災報知設備の警報の鳴動方式は、下記による。 ・全館一斉鳴動方式 ・出火階直上階鳴動方式
5. 自動火災報知設備	1) 機器等 名称 仕様 受信機 形式: ・壁掛型 ・自立型 ・デスク卓型 ・P型1級 ・P型2級 ・P型1級複合 ・R型 ・R型複合 ・GP型 ・GR型 方式: ・単独 ・複合 表示方式: ・窓式 ・地図式 ・LCD (・白黒 ・カラー 画面サイズ ・平面図表示有 ・平面図表示無) 回線数又はアドレス数: 自火報 回線 アドレス 防火戸・排煙 回線 アドレス ガス漏れ 回線 アドレス その他仕様: 回線 アドレス 総合操作盤: ・標準認定品 ・個別認定品 キャビネット: 鋼板製 (仕上げ色: ・製造者標準 ・発注者指定) その他仕様: ・監視カメラ連動 概算質量: kg 副受信機 形式: ・壁掛型 ・自立型 表示方式: ・窓式 ・地図式 ・LCD (・白黒 ・カラー 画面サイズ ・平面図表示有 ・平面図表示無) その他仕様: 概算質量: kg 表示装置 種類: ・液晶ディスプレイ 表示画面: インチ以上、表示色: 色以上 解像度: x dpi以上 表示内容: ・平面図 ・系統図 ・グラフ ・表 R型分散型 R型中継型 非常電話装置 操作: ・自動 ・手動 回線数: その他仕様

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付	平成27年10月	総数	03/25
						事務部長		総務課長		課長補佐	
						施設係長		担当			
事						図面名称		特記仕様書2		縮尺	番号
										- / -	特-02

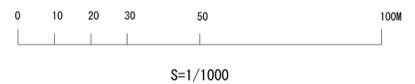


案内図 noscale



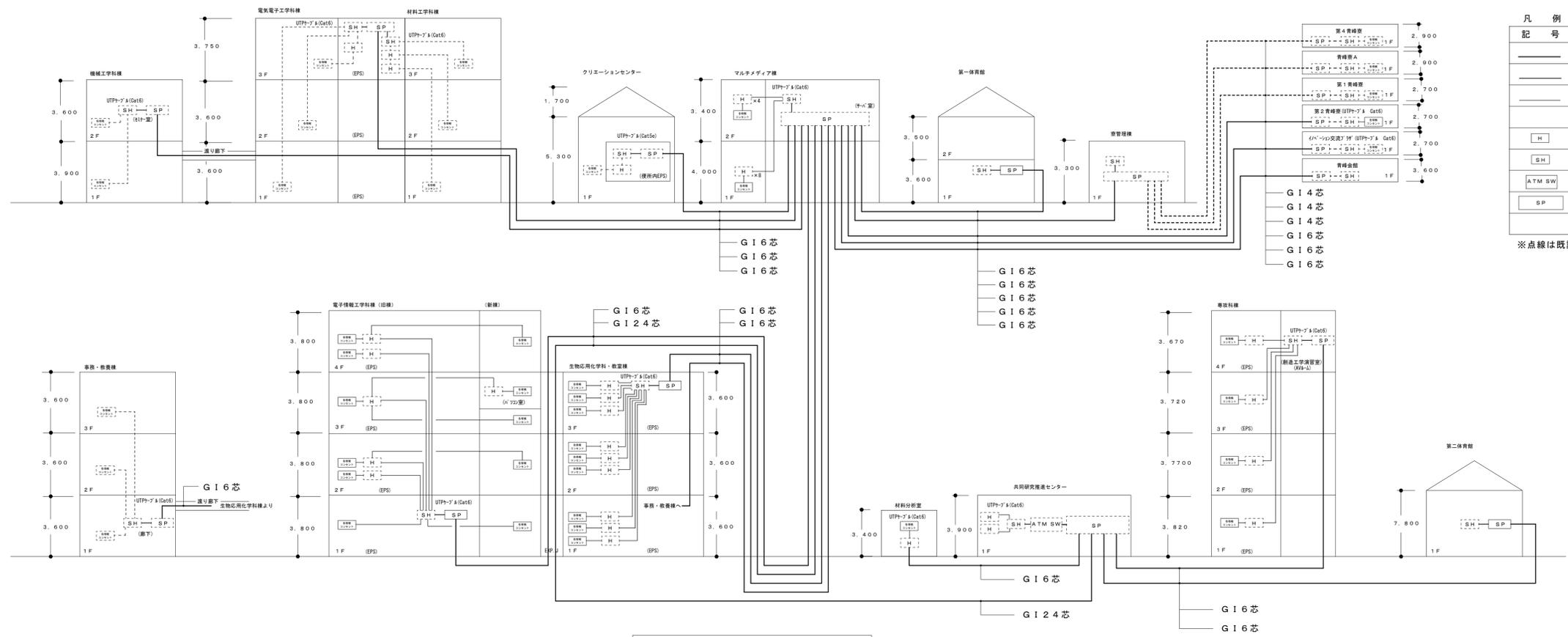
配置図 S=1/1000

- 本工事建物
- 既設建物

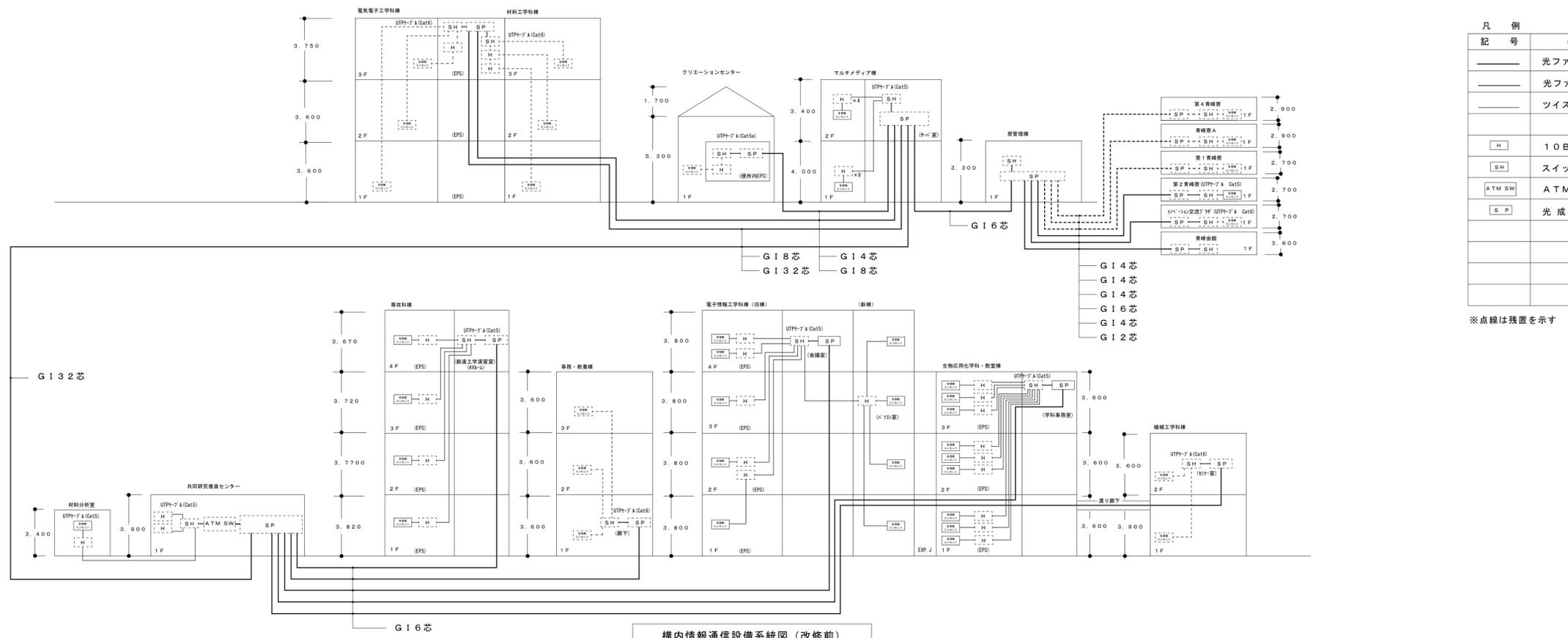


記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称 鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付 平成27年10月	総数 04 / 25
	事	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長			

※A3版の場合は50%縮尺とする



構内情報通信設備系統図 (改修後)



構内情報通信設備系統図 (改修前)

凡例

記号	名称
——	光ファイバケーブル
——	光ファイバコード
——	ツイストペアケーブル
H	10BASE-T用 HUB
SH	スイッチングHUB
ATM SW	ATMスイッチ
SP	光成端箱

※点線は既設を示す

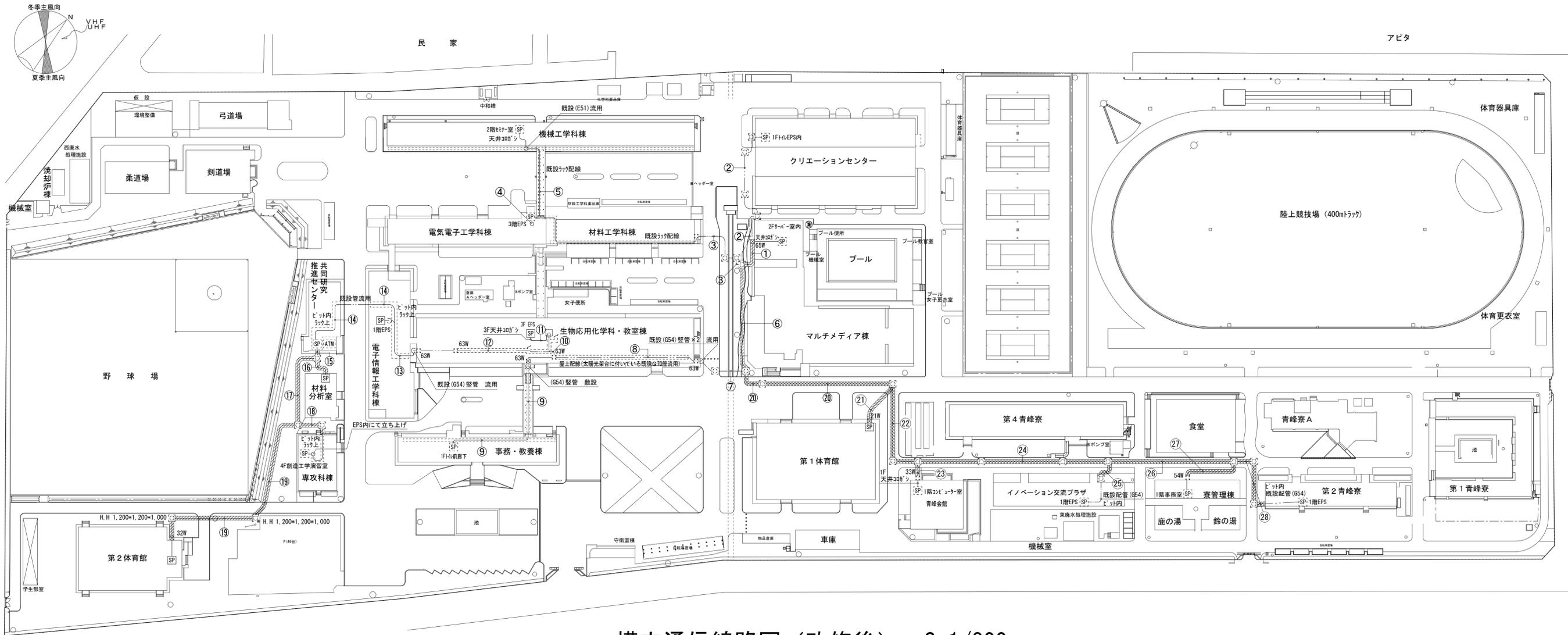
凡例

記号	名称
——	光ファイバケーブル
——	光ファイバコード
——	ツイストペアケーブル
H	10BASE-T用 HUB
SH	スイッチングHUB
ATM SW	ATMスイッチ
SP	光成端箱 (スプライスボックス)

※点線は残置を示す

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称 鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付 平成27年10月	総数 05 / 25
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当			
事	鈴鹿工業高等専門学校					図面名称 構内情報通信設備系統図 (改修後) (改修前)	縮尺 1/	番号 E-03
	鈴鹿工業高等専門学校							

※A3版の場合は50%縮小とする



構内通信線路図 (改修後) S=1/800

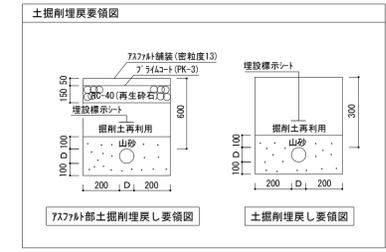
光ファイバケーブル内訳

記号	幹線	工種	記号	幹線	工種	記号	幹線	工種							
①	EM-G1-6C マルチメディア棟～クリエイションセンター	FEP100敷設	⑦	EM-G1-6C マルチメディア棟～生物応用化学科・教室棟	既設配管 (G54) 用水路渡り	⑩	EM-G1-6C マルチメディア棟～第1体育館	FEP100敷設							
	EM-G1-6C マルチメディア棟～機械工学科棟			既設配管 (FEP50) 埋設部	EM-G1-6C マルチメディア棟～青峰会館		FEP80敷設								
	EM-G1-6C マルチメディア棟～電気電子・材料工学科棟			既設配管 (G54) 用水路渡り	EM-G1-6C マルチメディア棟～イノベーション交流プラザ				FEP40敷設						
	EM-G1-6C マルチメディア棟～生物応用化学科・教室棟			既設配管 (FEP50) 埋設部	EM-G1-6C マルチメディア棟～寮管理棟					FEP40敷設					
	EM-G1-24C マルチメディア棟～共同研究推進センター			FEP100敷設	EM-G1-6C マルチメディア棟～第1体育館						FEP40敷設				
	EM-G1-6C マルチメディア棟～電子情報工学科棟				EM-G1-6C マルチメディア棟～第2青峰寮							FEP65敷設			
	EM-G1-6C マルチメディア棟～事務・教養棟				EM-G1-6C マルチメディア棟～第1体育館								FEP40敷設		
	EM-G1-6C マルチメディア棟～第1体育館				EM-G1-6C マルチメディア棟～寮管理棟									FEP40敷設	
	EM-G1-6C マルチメディア棟～青峰会館				EM-G1-6C マルチメディア棟～第2青峰寮										FEP40敷設
	EM-G1-6C マルチメディア棟～イノベーション交流プラザ				EM-G1-6C マルチメディア棟～寮管理棟										
EM-G1-6C マルチメディア棟～寮管理棟	EM-G1-6C マルチメディア棟～第2青峰寮	FEP40敷設													
EM-G1-6C マルチメディア棟～第2青峰寮	EM-G1-6C マルチメディア棟～イノベーション交流プラザ		FEP40敷設												
EM-G1-6C マルチメディア棟～クリエイションセンター	既設埋設配管 (FEP50)				EM-G1-6C マルチメディア棟～寮管理棟	FEP65敷設									
EM-G1-6C マルチメディア棟～機械工学科棟	既設埋設配管 (FEP50)				EM-G1-6C マルチメディア棟～第2青峰寮		FEP40敷設								
EM-G1-6C マルチメディア棟～電気電子・材料工学科棟	EPS内 既設ケーブルラック			EM-G1-6C マルチメディア棟～第2青峰寮	FEP40敷設										
EM-G1-6C マルチメディア棟～機械工学科棟	既設ラック上			EM-G1-6C マルチメディア棟～第2青峰寮				FEP40敷設							
EM-G1-6C マルチメディア棟～生物応用化学科・教室棟	FEP65敷設			EM-G1-24C マルチメディア棟～共同研究推進センター					FEP40敷設						
EM-G1-6C マルチメディア棟～電子情報工学科棟				EM-G1-6C マルチメディア棟～共同研究推進センター						FEP40敷設					
EM-G1-6C マルチメディア棟～事務・教養棟				EM-G1-6C マルチメディア棟～共同研究推進センター							FEP40敷設				
EM-G1-24C マルチメディア棟～共同研究推進センター				EM-G1-6C マルチメディア棟～共同研究推進センター								FEP40敷設			
EM-G1-6C マルチメディア棟～第1体育館		EM-G1-6C マルチメディア棟～共同研究推進センター		FEP40敷設											
EM-G1-6C マルチメディア棟～青峰会館		EM-G1-6C マルチメディア棟～共同研究推進センター	FEP40敷設												
EM-G1-6C マルチメディア棟～イノベーション交流プラザ		EM-G1-6C マルチメディア棟～共同研究推進センター				FEP40敷設									
EM-G1-6C マルチメディア棟～寮管理棟		EM-G1-6C マルチメディア棟～共同研究推進センター					FEP40敷設								
EM-G1-6C マルチメディア棟～第2青峰寮		EM-G1-6C マルチメディア棟～共同研究推進センター			FEP40敷設										

凡例

記号	仕様	備考
---	光ファイバケーブル	既設配管流用
---	ラック上配線	
☒	アスファルト (仕様は図示による)	
SP	光ファイバ接続箱	
ATM	ATMスイッチ	
☒	パッド	
★	壁貫通	
////	土間部埋戻し	
XXXX	7276部埋戻し	

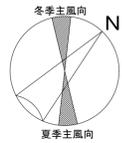
光ファイバ仕様 (参考) 伝送距離300mまで	
型式	マルチモード G1型
材質	石英ガラス
コア径	50μm
伝送損失	3.0dB/km以下 / 1.0dBkm以下
伝送帯域	500MHz/km以上
規格	OM3
備考	10E+3ビット対応 外部: 防水仕様



※点線は既設を示す
 ※7276は下記による (但し、W付きはSUS製・防水型とする)
 21・SS 200×200×100 32・SS 300×300×200 43・SS 400×400×300 54・SS 500×500×400

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	日付	総数
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	平成27年10月	06 / 25
事						図面名称	縮尺	番号
						構内通信線路図 (改修後)	1 / 800	E-04

※A3版の場合は50%縮尺とする



- 光ファイバケーブル & EM-G1-6C
- 光ファイバケーブル & EM-G1-6C
- 光ファイバケーブル & EM-G1-6C
- 光ファイバケーブル & EM-G1-6C
- 光ファイバケーブル & EM-G1-24C
- 光ファイバケーブル & EM-G1-6C

- 2F2階9-N'-室～クリエイションセンター
- 2F2階9-N'-室～機械工学科棟
- 2F2階9-N'-室～電気電子・材料工学科棟
- 2F2階9-N'-室～生物応用化学科・教室棟
- 2F2階9-N'-室～共同研究推進センター
- 2F2階9-N'-室～電子情報工学科棟

- 光ファイバケーブル & EM-G1-6C

- 2F2階9-N'-室～事務・教養棟
- 2F2階9-N'-室～第一体育館
- 2F2階9-N'-室～青峰会館
- 2F2階9-N'-室～インフォ交流プラザ
- 2F2階9-N'-室～管理棟
- 2F2階9-N'-室～第2青峰寮

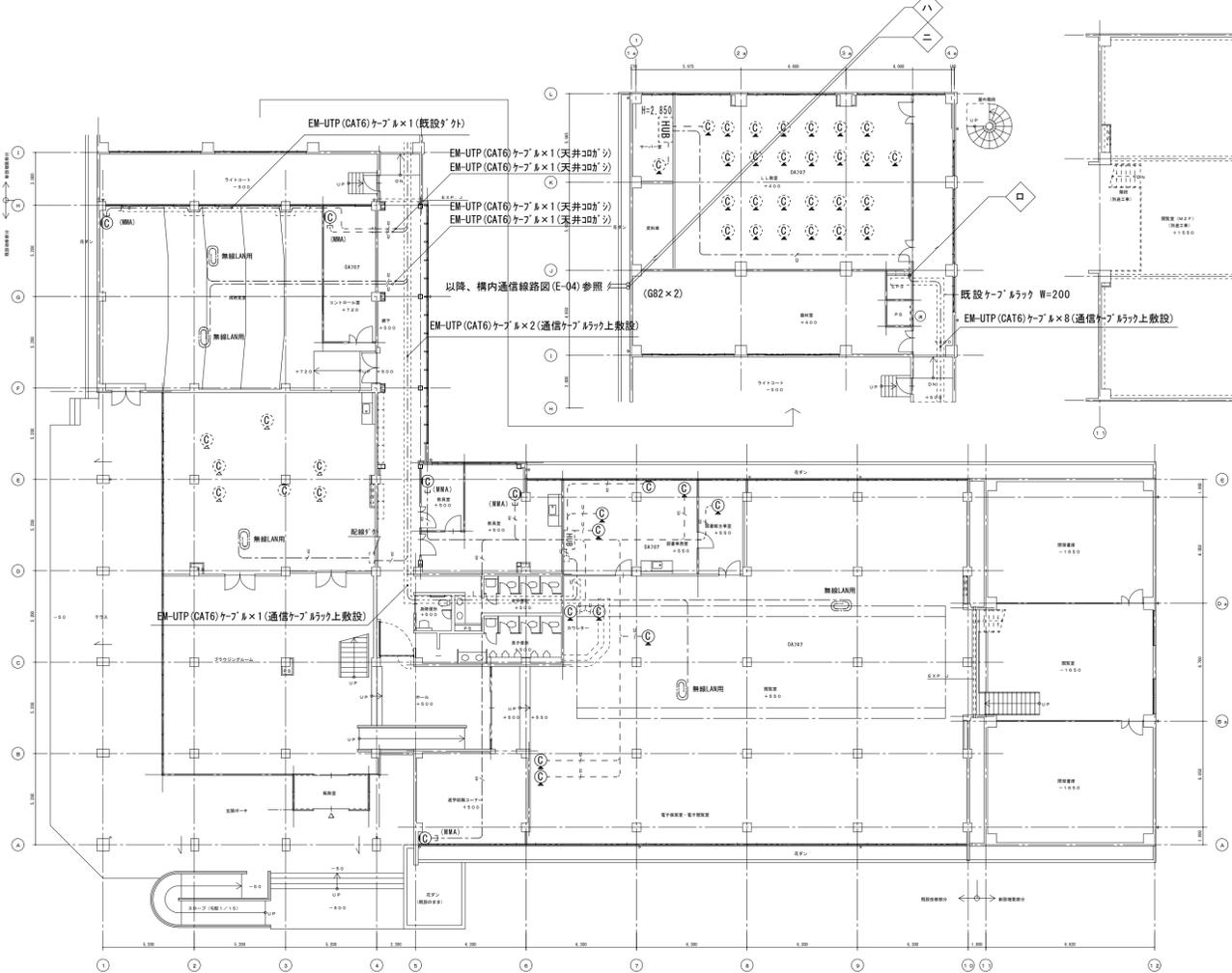
- 光ファイバケーブル & EM-G1-6C(天井コブ)
- 光ファイバケーブル & EM-G1-24C(天井コブ)
- 光ファイバケーブル & EM-G1-6C(天井コブ)
- 光ファイバケーブル & EM-G1-6C(天井コブ)
- 光ファイバケーブル & EM-G1-6C(天井コブ)
- 光ファイバケーブル & EM-G1-6C(天井コブ)

- 2F2階9-N'-室～クリエイションセンター
- 2F2階9-N'-室～機械工学科棟
- 2F2階9-N'-室～電気電子・材料工学科棟
- 2F2階9-N'-室～生物応用化学科・教室棟
- 2F2階9-N'-室～電子情報工学科棟
- 2F2階9-N'-室～事務・教養棟
- 2F2階9-N'-室～共同研究推進センター
- 2F2階9-N'-室～第一体育館
- 2F2階9-N'-室～青峰会館
- 2F2階9-N'-室～インフォ交流プラザ
- 2F2階9-N'-室～管理棟
- 2F2階9-N'-室～第2青峰寮

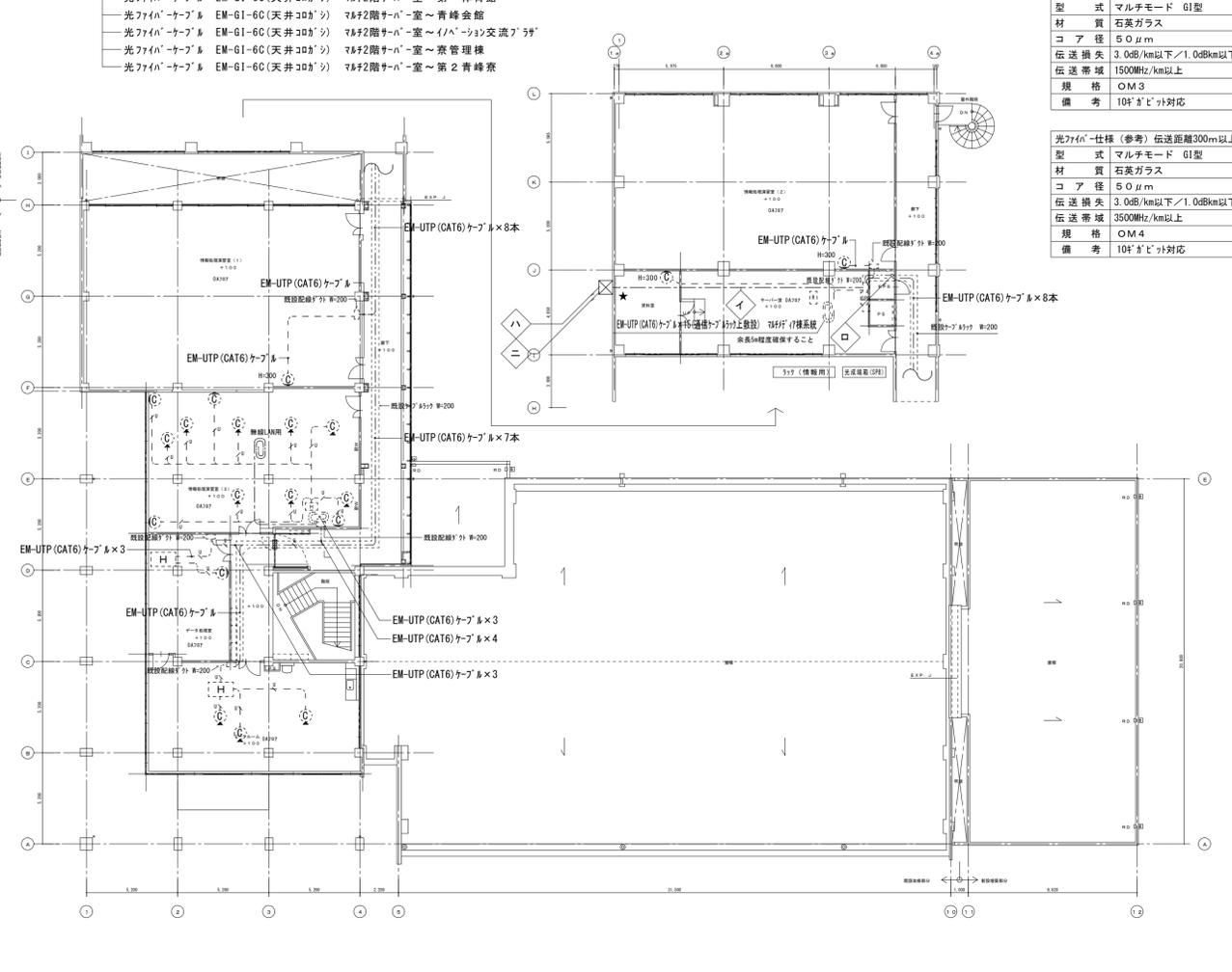
- EM-UTP (CAT6) ケーブル & 5 (通信ケーブルラック上敷設)
- 2F2階9-N'-室～2F1F系統

光ファイバ仕様 (参考) 伝送距離300mまで
型式 マルチモード G1型
材質 石英ガラス
コア径 50μm
伝送損失 3.0dB/km以下/1.0dBkm以下
伝送帯域 1500MHz/km以上
規格 OM3
備考 104'ビット対応

光ファイバ仕様 (参考) 伝送距離300m以上
型式 マルチモード G1型
材質 石英ガラス
コア径 50μm
伝送損失 3.0dB/km以下/1.0dBkm以下
伝送帯域 3500MHz/km以上
規格 OM4
備考 104'ビット対応



マルチメディア棟 1階平面図 S=1/200 (改修後)



マルチメディア棟 2階平面図 S=1/200 (改修後)

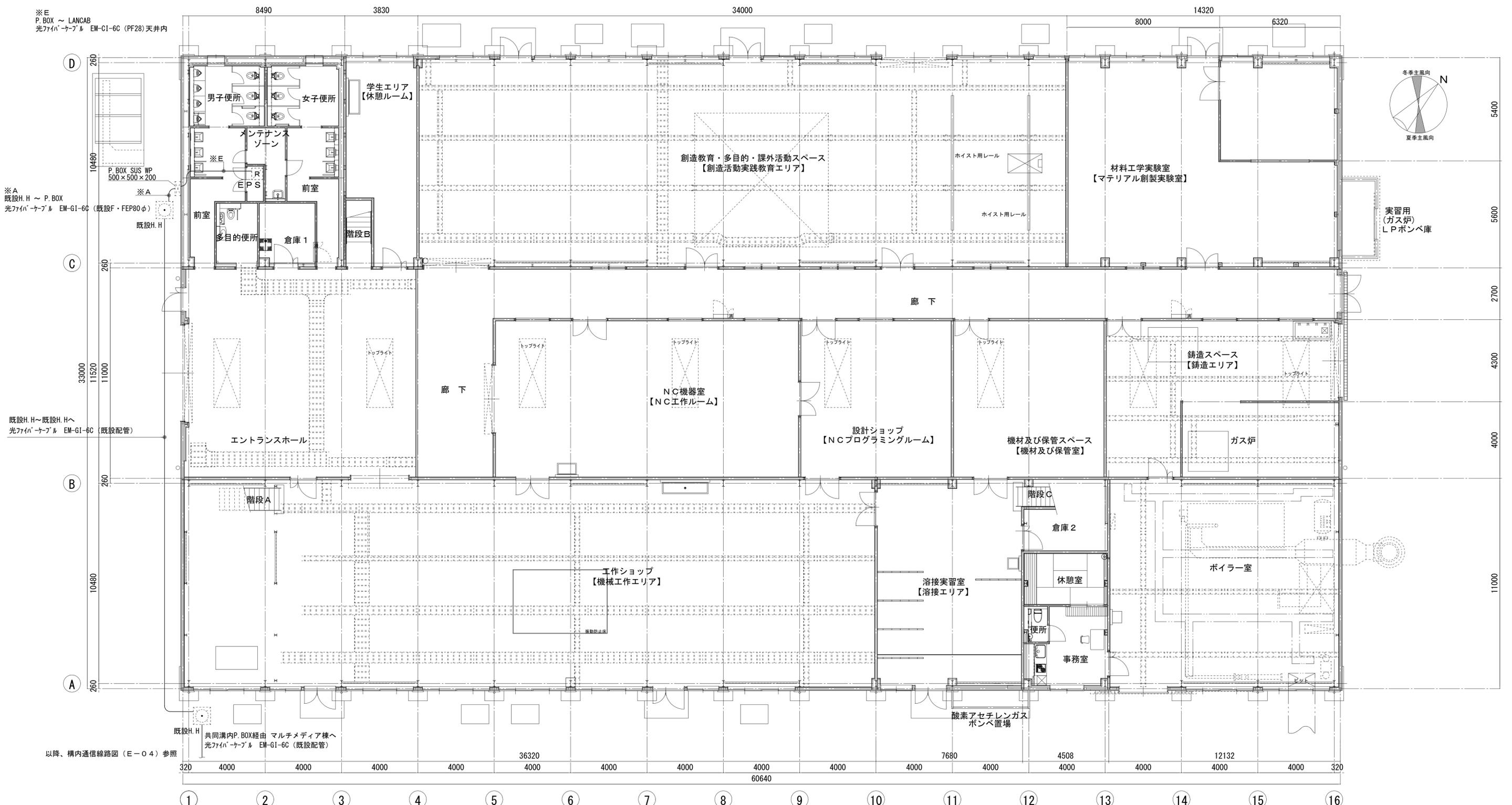
凡 例		
記号	名称	備考
HUB	ハブ収納盤	640 × 250 × 650程度
H	ハブ	既設
SH	スイッチングハブ	既設
SP	光成端箱 (SPB)	
	配管ケブ	
R	サーバーラック	
C	情報コンセント (OA707用)	8極8芯 (CAT6) 対応
C	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
C	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

凡 例		
記号	名称	備考
□	中継ボックス	
☒	プルボックス	
	立上げ、引下げ	
— —	配管保護 (金属管) (PF管)	
— —	管路内配線	
— —	天井こぶがしケーブル配線	
— —	ケーブルラック配線	
— —	OAこぶがしケーブル配線	
★	壁貫通	
— —	ケーブルラック	
▨	防火区画貫通処理材	

- (注) 1. 特記なき配管配線は下記による。(ケーブル・電線は全てEMケーブルとする。)
- (情報通信設備)
- 情報伝送
- U U UTP (CAT6) x1 (管路内)
 - U U UTP (CAT6) x1 (天井こぶがし)
 - U U UTP (CAT6) x1 (ケブラック)
 - U U UTP (CAT6) x1 (OAこぶがし)
- (点線) は既設を示す。
 - |— は耐火上主要な間仕切り壁を示す。
 - 部屋内の情報コンセントまでの配線保護は、メタルモールとする。
 - 特記なき場合情報コンセントの高さは、FL+900とする。
 - 各HUBへの配線予長は2mとする。
 - 無線LAN設置予定箇所は、天井内の配線予長を3.0mとする。

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	日付	総数
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	平成27年10月	07/25
事						図面名称	縮尺	番号
						情報通信設備 マルチメディア棟 (改修後)	1/200	E-05

※A3版の場合は50%縮尺とする



記号	名称	備考
HUB	ハブ収納盤	640×250×650程度
H	ハブ	既設
SH	スイッチングハブ	既設
SP	光成端箱 (SPB)	
	配管ボックス	
R	サーバーラック	
◎	情報コンセント (OA7用)	8極8芯 (CAT6) 対応
○	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
◎	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

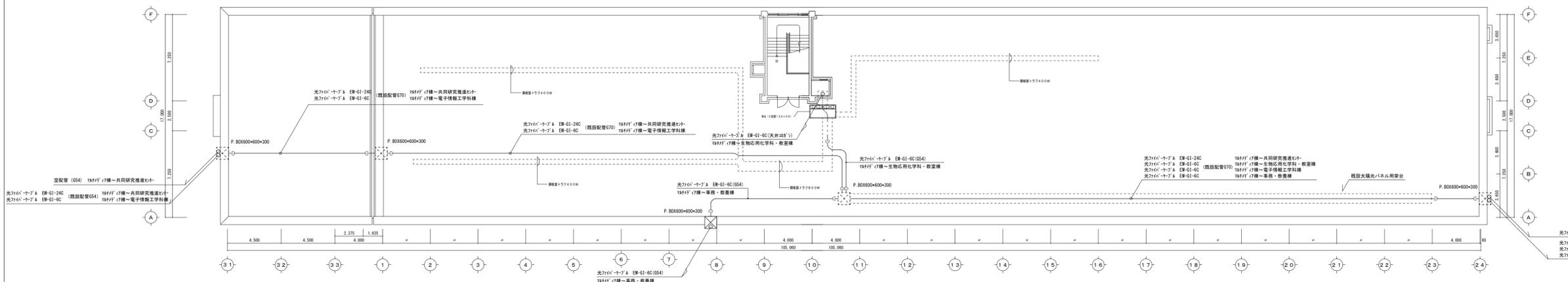
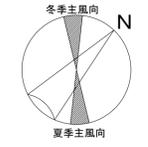
記号	名称	備考
□	中継ボックス	
⊠	プルボックス	
↕	立上げ、引下げ	
— —	配管保護 (金属管) (PF管)	
— —	管路内配線	
----	天井ごしがケーブル配線	
----	ケーブルラック配線	
----	OAごしがケーブル配線	
★	壁貫通	

記号	名称	備考
□	ケーブルラック	
▨	防火区画貫通処理材	

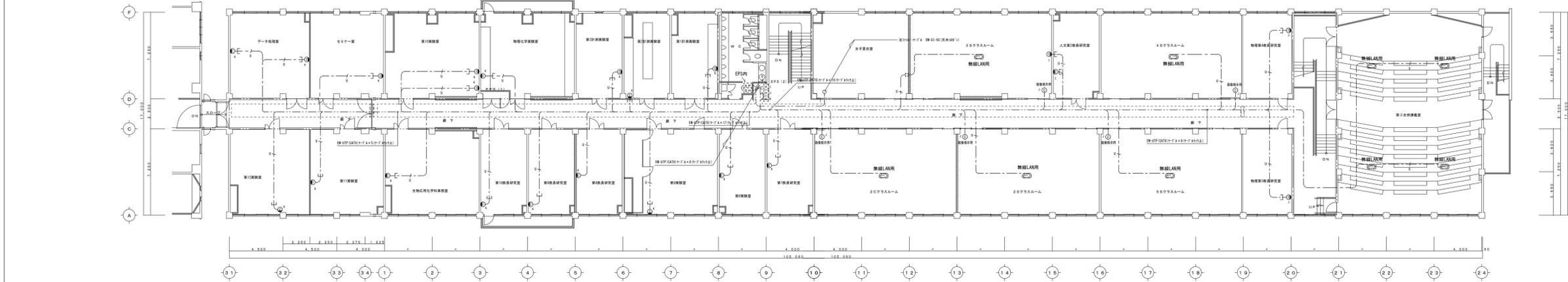
クリエーションセンター1階平面図 (改修後) S=1/100

- (注) 1. 特記なき配管配線は下記による。(ケーブル・電線は全てEMケーブルとする。)
- (情報通信設備)
- 情報伝送
- U (管内内) UTP (CAT6) x1 (管内内)
 - U (天井) UTP (CAT6) x1 (天井ごしがし)
 - U (ケブ) UTP (CAT6) x1 (ケブごしがし)
 - U (OA) UTP (CAT6) x1 (OAごしがし)
- (点線) は既設を示す。
 - は防火上主要な間仕切り壁を示す。
 - 部屋内の情報コンセントまでの配線保護は、メタルモールとする。
 - 特記なき場合情報コンセントの高さは、FL+900とする。
 - 各HUBへの配線予長は2mとする。
 - 無線LAN設置予定箇所 (クラスルーム) は、天井内の配線予長を30mとする。

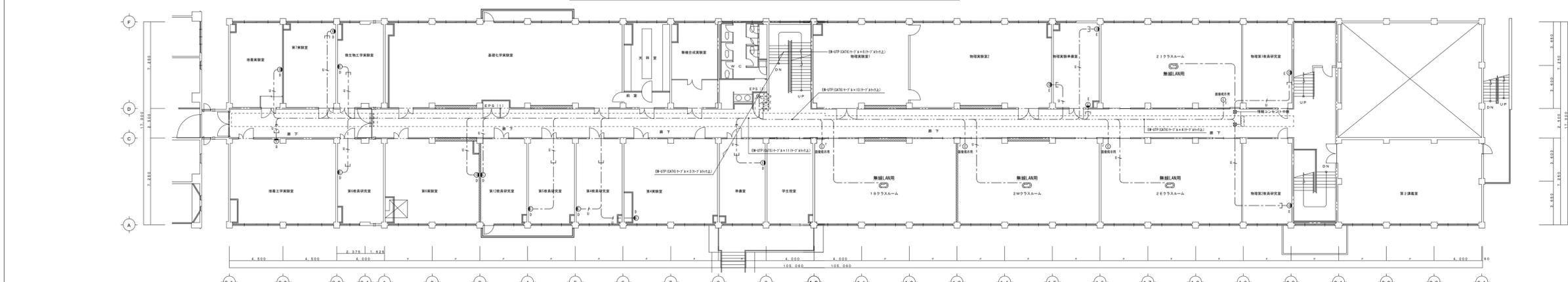
記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付	平成27年10月	総数	08 / 25
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当						
事						図面名称	情報通信設備 クリエーションセンター (改修後)	縮尺	1/100	番号	E-06



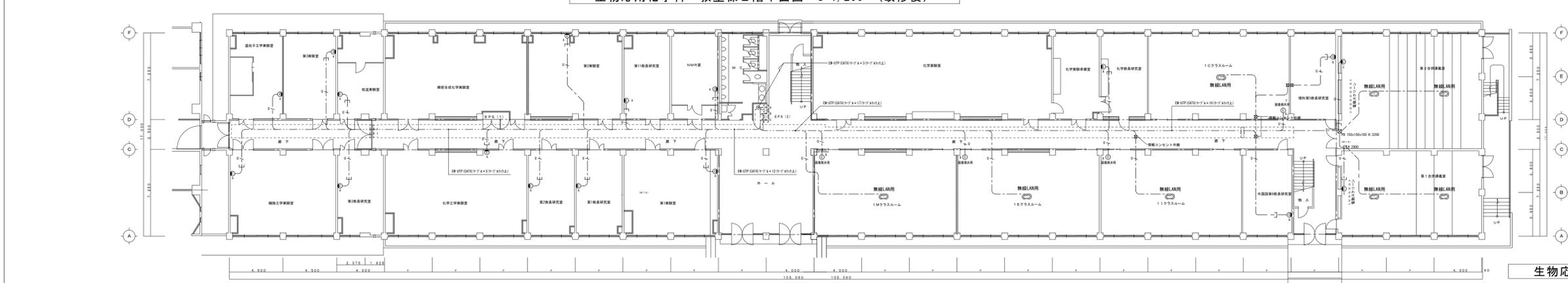
生物応用化学科・教室棟R階平面図 S=1/200 (改修後)



生物応用化学科・教室棟3階平面図 S=1/200 (改修後)



生物応用化学科・教室棟2階平面図 S=1/200 (改修後)



生物応用化学科・教室棟1階平面図 S=1/200 (改修後)

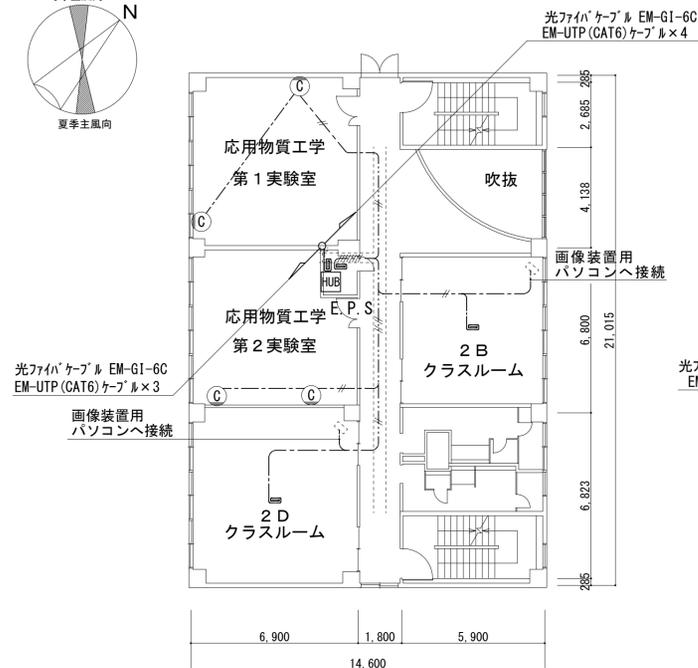
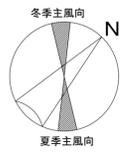
凡 例		
記号	名 称	備 考
HUB	ハブ収納盤	640×250×650程度
H	ハブ	既設
SH	スイッチングハブ	既設
SP	光末端箱 (SPB)	
	配管ゲート	
R	サーバーラック	
⊙	情報コンセント (OA707用)	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

凡 例		
記号	名 称	備 考
□	中継ボックス	
⊠	プルボックス	
	立上げ、引下げ	
	配管保護 (金属管) (PF管)	
	管路内配線	
	天井がしケーブル配線	
	ケーブルラック配線	
	OAころがしケーブル配線	
★	壁貫通	
	ケーブルラック	
	防火区画貫通処理材	

- (注) 1. 特記なき配管配線は下記による。(ケーブル・電線は全てEMケーブルとする。)
(情報通信設備)
- 情報伝送
- U UTP (CAT6) x1 (管路内)
 - U UTP (CAT6) x1 (天井ころがし)
 - U UTP (CAT6) x1 (ケブ 557ケ)
 - U UTP (CAT6) x1 (OAころがし)
2. (点線) は既設を示す。
3. (---) は防火上主要な間仕切り壁を示す。
4. 部屋内の情報コンセントまでの配線保護は、メタルモールとする。
5. 特記なき場合情報コンセントの高さは、FL+900とする。
6. 各HUBへの配線予長は2mとする。
7. 無線LAN設置予定箇所 (クラスルーム) は、天井内の配線予長を30mとする。

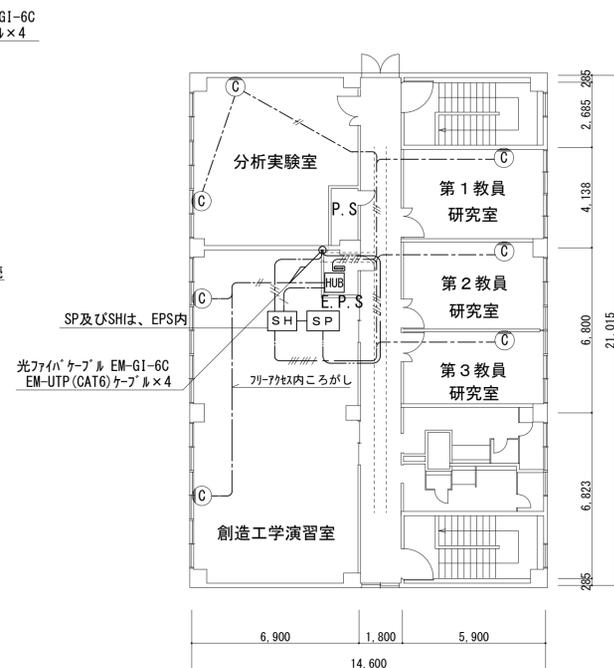
記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	日付	総数
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	平成27年10月	09 / 25
事						図面名称	縮尺	番号
						情報通信設備 生物応用化学科・教室棟 (改修後)	1 / 200	E-07

※A3版の場合は50%縮尺とする



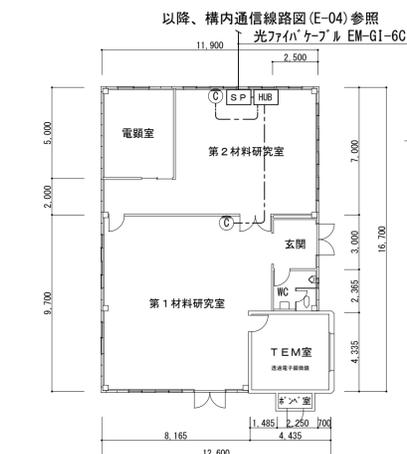
専攻科棟3階平面図 S=1/150 (改修後)

廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。

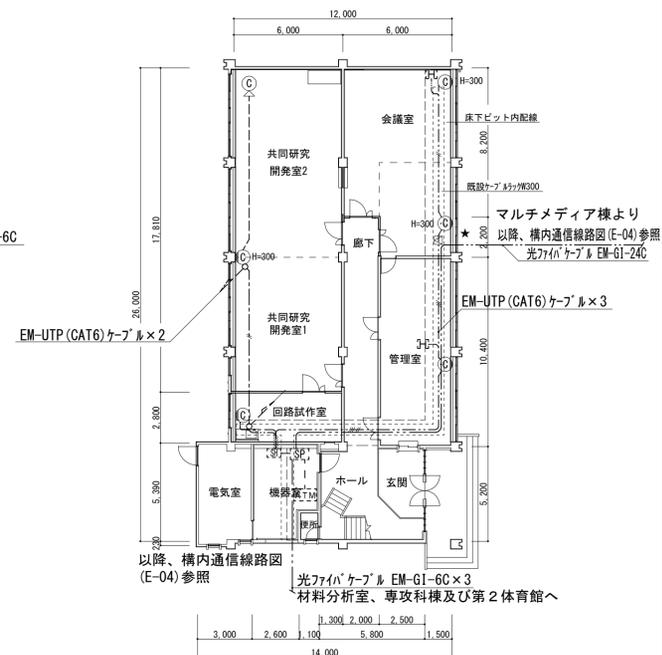


専攻科棟4階平面図 S=1/150 (改修後)

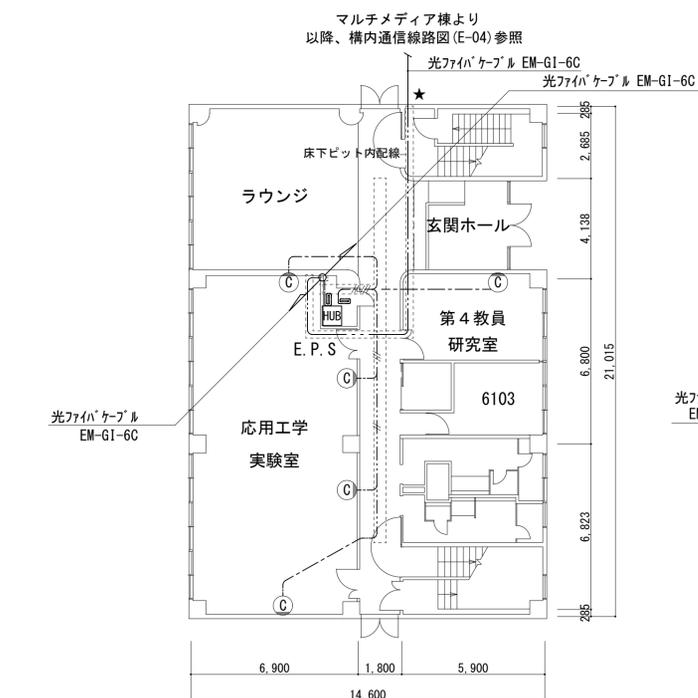
廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。



材料分析室1階平面図 S=1/200 (改修後)

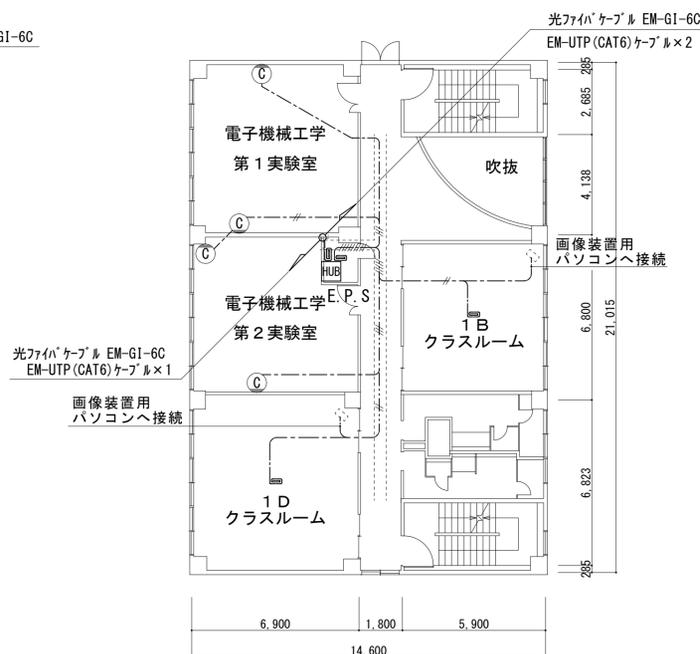


共同研究推進センター1階平面図 S=1/200 (改修後)



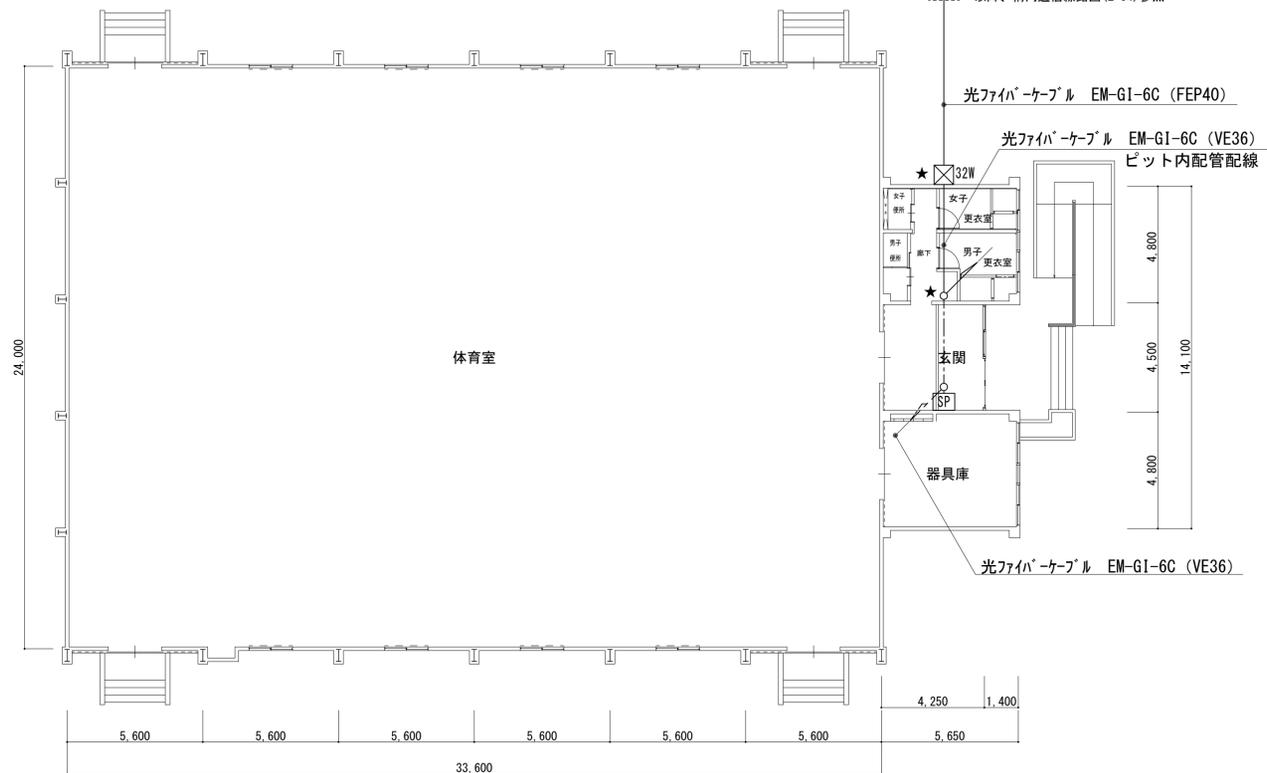
専攻科棟1階平面図 S=1/150 (改修後)

廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。



専攻科棟2階平面図 S=1/150 (改修後)

廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。



第2体育館1階平面図 S=1/150 (改修後)

凡 例		
記号	名称	備考
[HUB]	ハブ収納盤	640×250×650程度
[H]	ハブ	既設
[SH]	スイッチングハブ	既設
[SP]	光成端箱 (SPB)	
[]	配管ダクト	
[R]	サーバーラック	
(C)	情報コンセント (0A707用)	8極8芯 (CAT6) 対応
(C)	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
(C)	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

凡 例		
記号	名称	備考
[]	中継ボックス	
[]	ブルボックス	
[]	立上げ、引下げ	
[]	配管保護 (金風管) (PF管)	
[]	管路内配線	
[]	天井ころがしケーブル配線	
[]	ケーブルラック配線	
[]	OAころがしケーブル配線	
[★]	壁貫通	
[]	ケーブルラック	
[]	防火区画貫通処理材	

(注) 1. 特記なき配管配線は下記による。(ケーブル・電線は全てEMケーブルとする。)

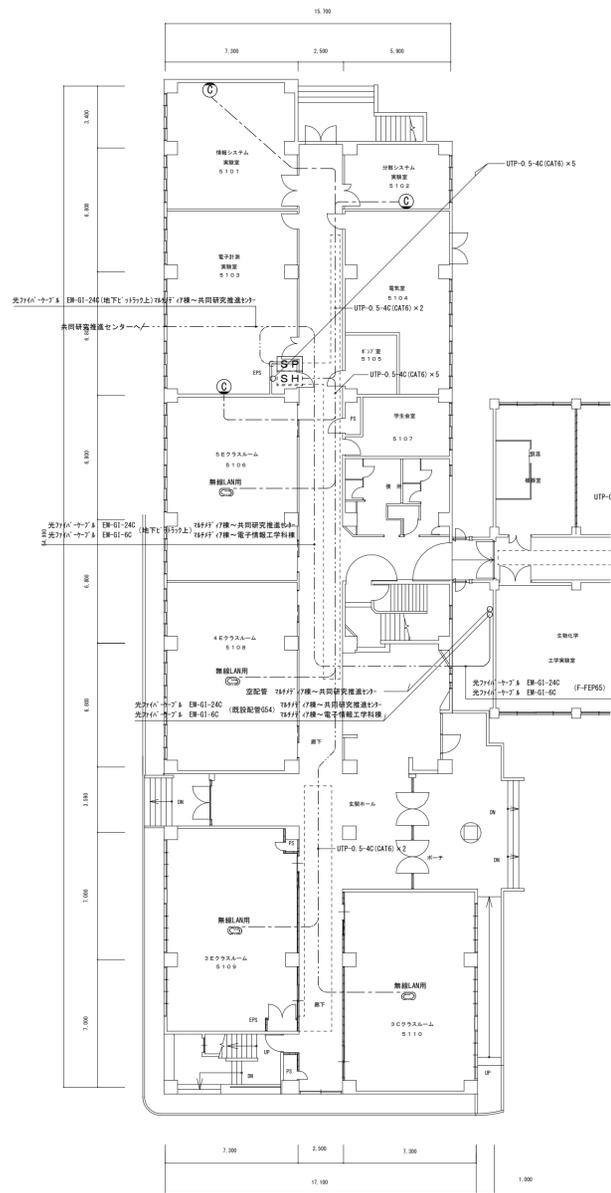
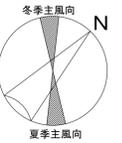
(情報通信設備)

情報伝送	U	UTP (CAT6) x1 (管路内)
	U	UTP (CAT6) x1 (天井ころがし)
	U	UTP (CAT6) x1 (ケーブルダクト)
	U	UTP (CAT6) x1 (OAころがし)

- (点線) は既設を示す。
- は防火上主要な間仕切り壁を示す。
- 部屋内の情報コンセントまでの配線保護は、メタルモールとする。
- 特記なき場合情報コンセントの高さは、FL+900とする。
- 各HUBへの配線予長は2mとする。
- 無線LAN設置予定箇所 (クラスルーム) は、天井内の配線予長を3.0mとする。

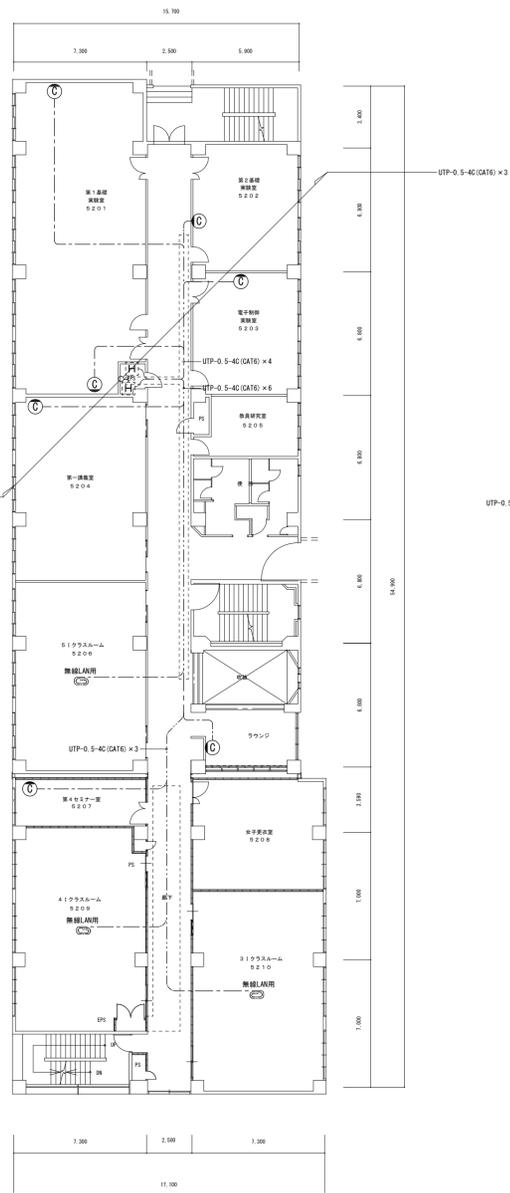
記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付	平成27年10月	総数	10 / 25
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当						
事						図面名称	情報通信設備 共同研究推進センター・材料分析室 第2体育館・専攻科棟 (改修後)	縮尺	1/150 1/200	番号	E-08

※A3版の場合は50%縮尺とする



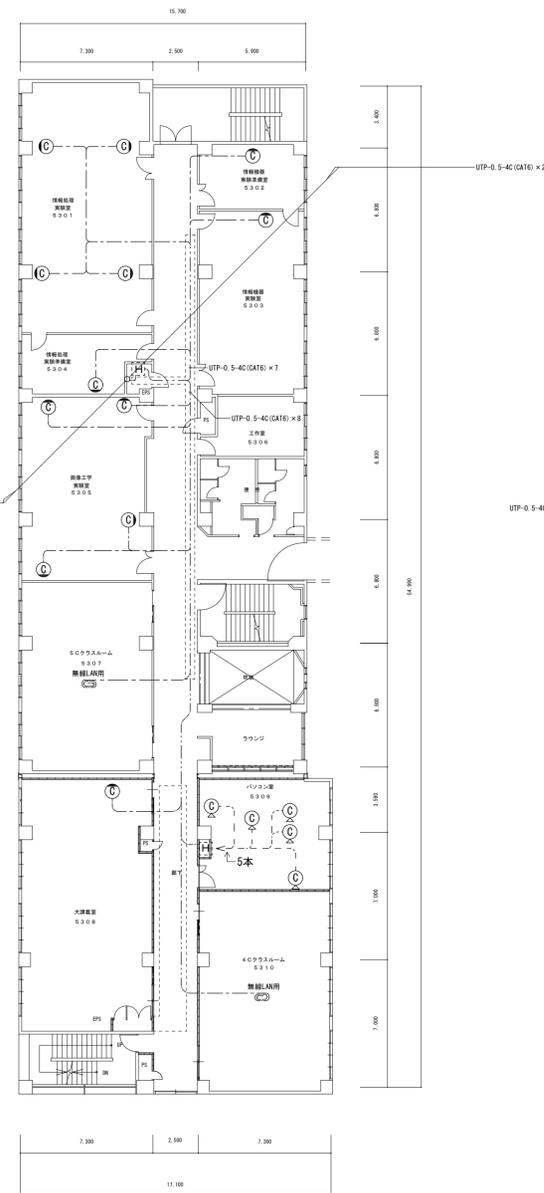
電子情報工学科棟 1階平面図 S=1/200 (改修後)

※廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。



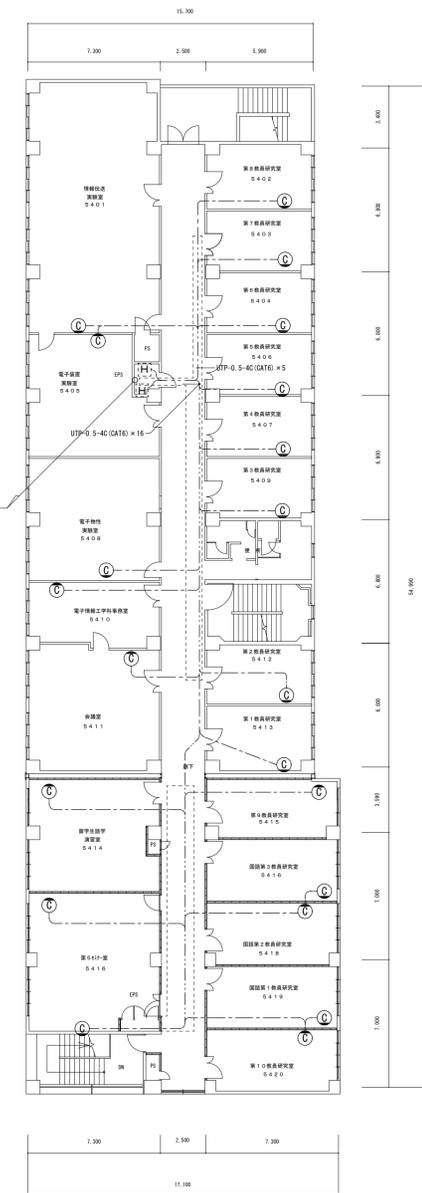
電子情報工学科棟 2階平面図 S=1/200 (改修後)

※廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。



電子情報工学科棟 3階平面図 S=1/200 (改修後)

※廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。



電子情報工学科棟 4階平面図 S=1/200 (改修後)

※廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。

凡 例		
記号	名称	備 考
HUB	ハブ収納壁	640×250×650程度
H	ハブ	既設
SH	スイッチングハブ	既設
SP	光成端箱 (SPB)	
□	配管がた	
R	サーバーラック	
⊙	情報コンセント (OA707用)	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

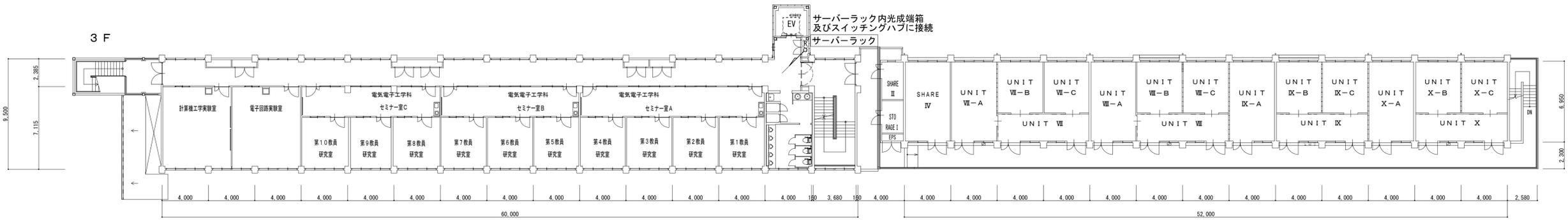
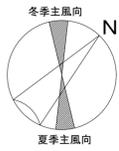
凡 例		
記号	名称	備 考
□	中継ボックス	
⊗	ブルボックス	
↕	立上げ、引下げ	
— —	配管保護 (金属管) (PF管)	
— —	管路内配線	
--- ---	天井こころがしケーブル配線	
--- ---	ケーブルラック配線	
--- ---	OAこころがしケーブル配線	
★	壁貫通	
□	ケーブルラック	
▨	防火区画貫通処理材	

(注) 1. 特記なき配管配線は下記による。(ケーブル・電線は全てEMケーブルとする。)
(情報通信設備)

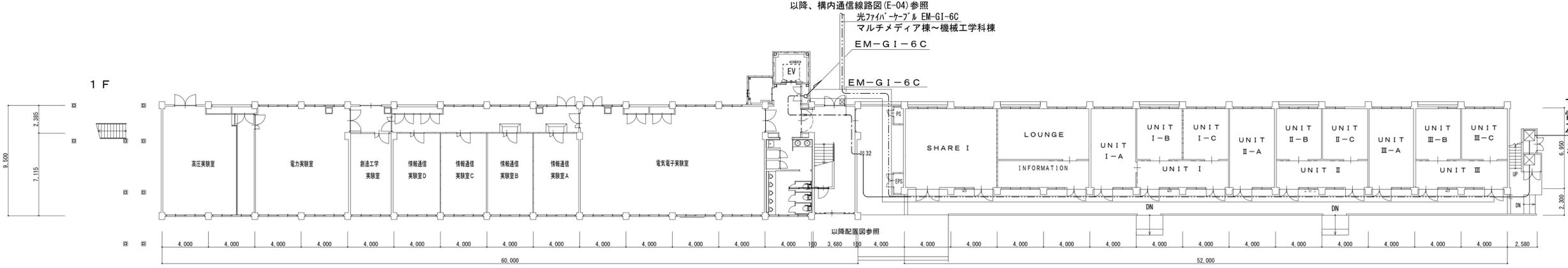
情報伝送 — U — UTP (CAT6) x1 (管路内)
 — U — UTP (CAT6) x1 (天井こころがし)
 — U — UTP (CAT6) x1 (ケーブルラック)
 — U — UTP (CAT6) x1 (OAこころがし)

- (点線) は既設を示す。
- は防火上主要な間仕切り壁を示す。
- は耐火上主要な間仕切り壁を示す。
- 部屋内の情報コンセントまでの配線保護は、メタルモールとする。
- 特記なき場合情報コンセントの高さは、FL+900とする。
- 各HUBへの配線予長は2mとする。
- 無線LAN設置予定箇所(クラスルーム)は、天井内の配線予長を3.0mとする。

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称 鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付 平成27年10月	総数 11 / 25
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当			
事	情報通信設備 電子情報工学科棟 (改修後)					縮尺 1 / 200	番号 E-09	



電気電子工学科材料工学科棟 3階平面図 S=1/200 (改修後)
廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。



電気電子工学科材料工学科棟 1階平面図 S=1/200 (改修後)
廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。

マルチメディア棟より
電気電子工学科材料工学科棟
及び機械工学科棟
以降、
構内通信線路図(E-04)参照

凡 例		
記 号	名 称	備 考
[HUB]	ハブ収納盤	640×250×650程度
[H]	ハブ	既設
[SH]	スイッチングハブ	既設
[SP]	光成端箱 (SPB)	
[]	配管が外	
[R]	サーバーラック	
[C]	情報コンセント (OA707用)	8極8芯 (CAT6) 対応
[C]	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
[C]	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

凡 例		
記 号	名 称	備 考
[]	中継ボックス	
[]	プルボックス	
[]		
[]		
[]	立上げ、引下げ	
[]	配管保護 (金属管) (PF管)	
[]		
[]	管路内配線	
[]	天井ころがしケーブル配線	
[]	ケーブルラック配線	
[]	OAころがしケーブル配線	
[]		
[]	壁貫通	
[]	ケーブルラック	
[]	防火区画貫通処理材	

(注) 1. 特記なき配管配線は下記による。(ケーブル・電線は全てEMケーブルとする。)
(情報通信設備)

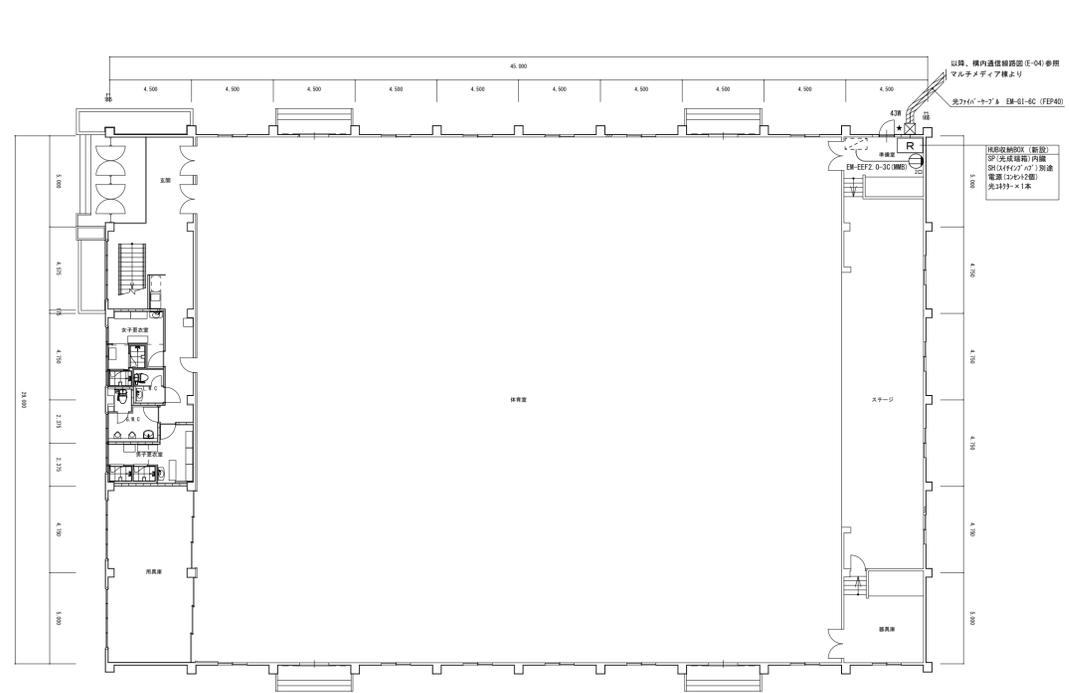
情報伝送

- U U UTP (CAT6) x1 (管路内)
- U U UTP (CAT6) x1 (天井ころがし)
- U U UTP (CAT6) x1 (ケーブルラック)
- U U UTP (CAT6) x1 (OAころがし)

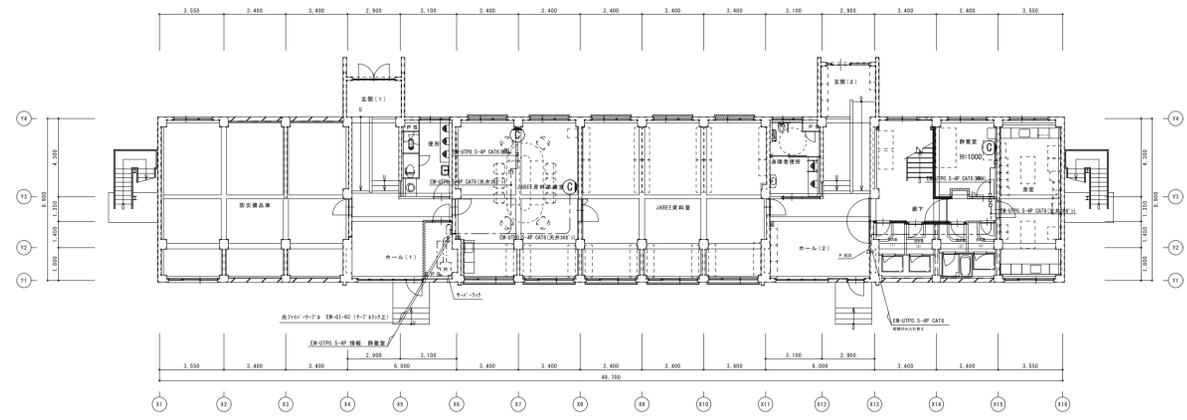
2. (点線) は既設を示す。
3. (破線) は防火上主要な間仕切り壁を示す。
4. 部屋内の情報コンセントまでの配線保護は、メタルモールとする。
5. 特記なき場合情報コンセントの高さは、FL+900とする。
6. 各HUBへの配線予長は2mとする。
7. クラスルーム等、無線LAN設置予定箇所は、天井内の配線予長を30mとする。

記 事	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付	平成27年10月	総数	12 / 25
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面名称	情報通信設備 電気電子工学科・材料工学科棟 (改修後)	縮尺	1/200	番号	E-10

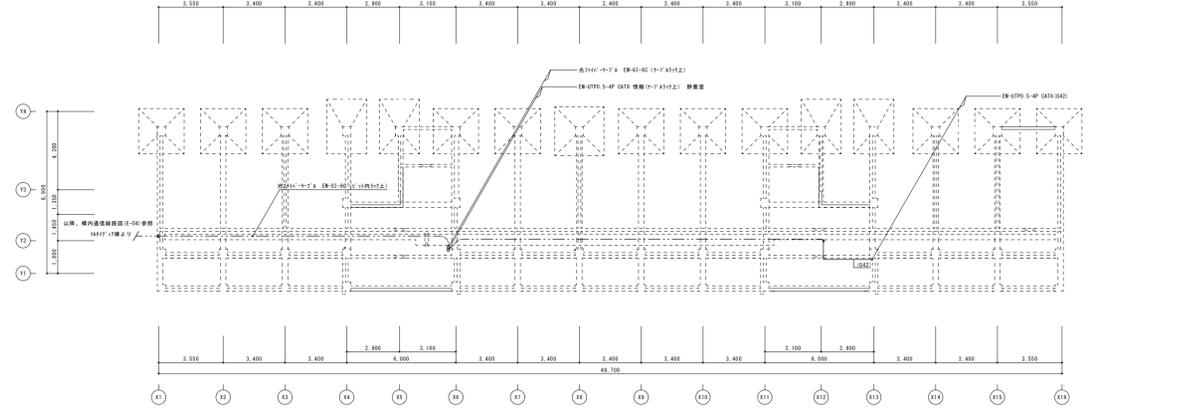
※A3版の場合は50%縮尺とする



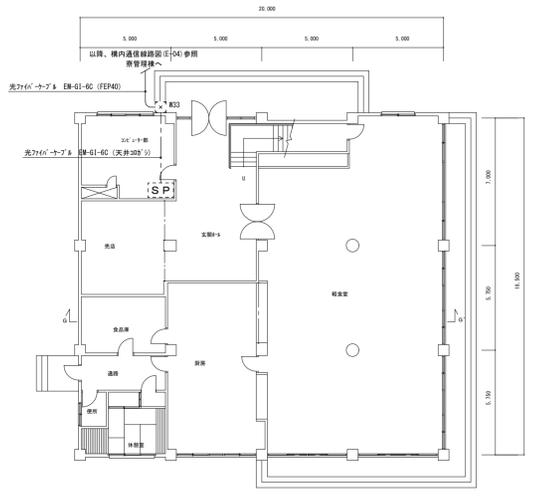
第1体育館1階平面図 S=1/200 (改修後)



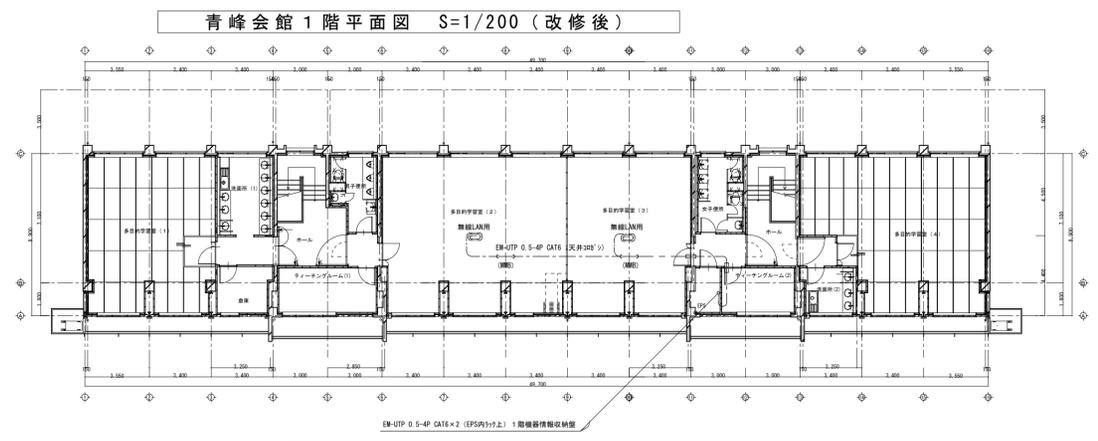
第2青峰寮1階平面図 S=1/200 (改修後)
廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。



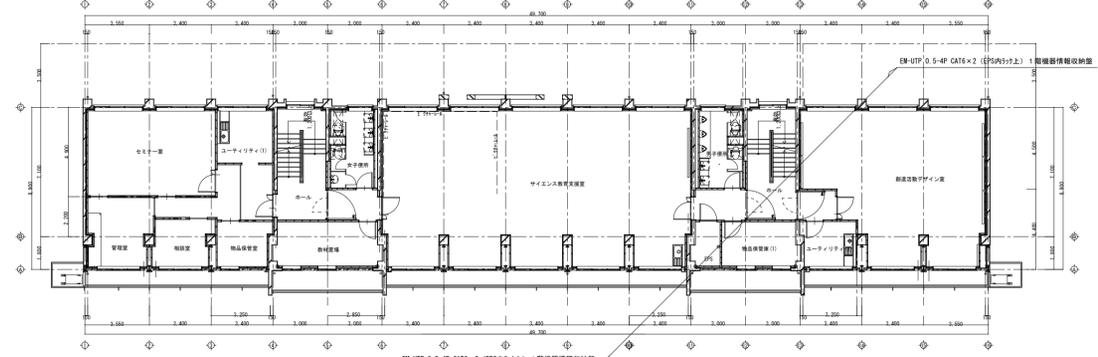
第2青峰寮ピット内平面図 S=1/200 (改修後) 廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。



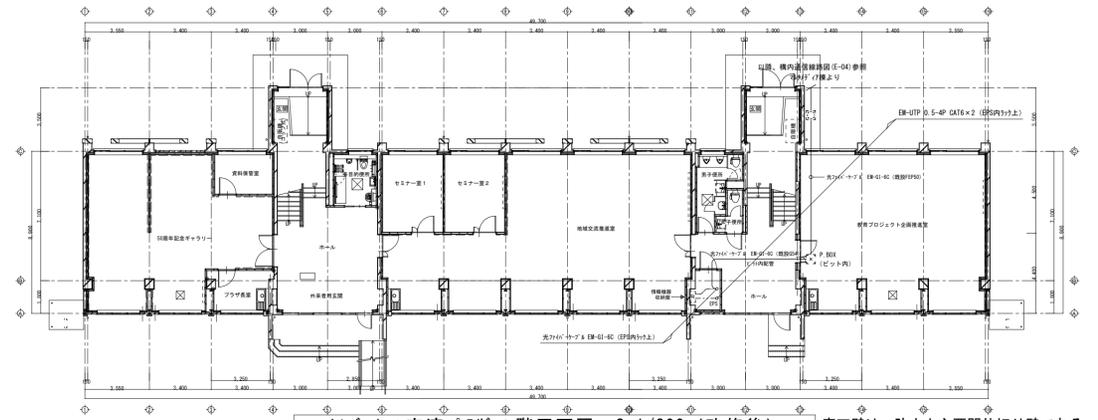
寮管理棟1階平面図 S=1/200 (改修後)



イベント交流プラザ3階平面図 S=1/200 (改修後) 廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。



イベント交流プラザ2階平面図 S=1/200 (改修後) 廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。



イベント交流プラザ1階平面図 S=1/200 (改修後) 廊下壁は、防火上主要間仕切り壁である。

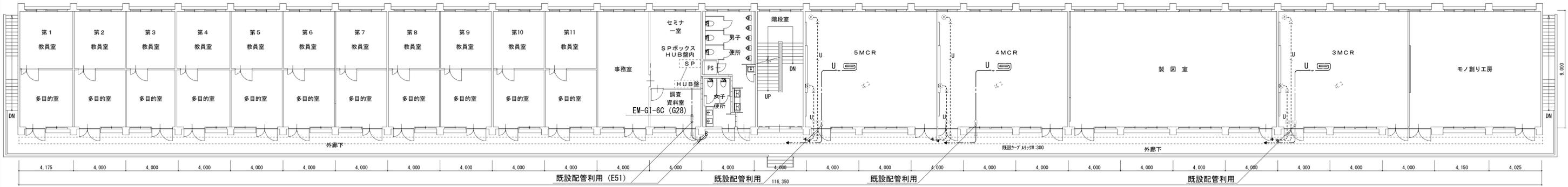
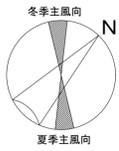
凡 例		
記号	名称	備考
HUB	ハブ収納盤	640×250×650程度
H	ハブ	既設
SH	スイッチングハブ	既設
SP	光成端箱 (SPB)	
□	配管ダクト	
R	サーバラック	
⊙	情報コンセント (OA707用)	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

凡 例		
記号	名称	備考
□	中継ボックス	
⊗	プルボックス	
↑ ↓	立上げ、引下げ	
—	配管保護 (金属管) (PF管)	
—	管路内配線	
---	天井ごころがケーブル配線	
---	ケーブルラック配線	
---	OAごころがケーブル配線	
★	壁貫通	
□	ケーブルラック	
▨	防火区画貫通処理材	

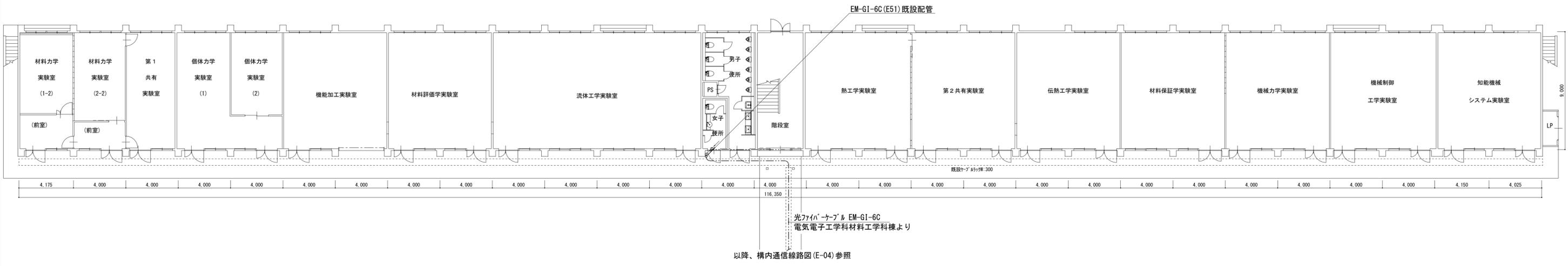
- (注) 1. 特記なき配管配線は下記による。(ケーブル・電線は全てEMケーブルとする。)
(情報通信設備)
- | | | |
|------|---|-------------------------|
| 情報伝送 | U | UTP (CAT6) x1 (管路内) |
| | U | UTP (CAT6) x1 (天井ごころがし) |
| | U | UTP (CAT6) x1 (ケーブルラック) |
| | U | UTP (CAT6) x1 (OAごころがし) |
2. (点線) は既設を示す。
3. — は防火上主要な間仕切り壁を示す。
4. 部屋内の情報コンセントまでの配線保護は、メタルモールとする。
5. 特記なき場合情報コンセントの高さは、FL+900とする。
6. 各HUBへの配線予長は2mとする。
7. 無線LAN設置予定箇所 (クラスルーム) は、天井内の配線予長を30mとする。

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	日付	総数
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	平成27年10月	13 / 25
事	情報通信設備 第1体育館・青峰会館					図面名称	縮尺	番号
	イベント交流プラザ・寮管理棟・第2青峰寮 (改修後)					イベント交流プラザ・寮管理棟・第2青峰寮 (改修後)	1 / 200	E-11

※A3版の場合は50%縮尺とする



機械工学科棟2階平面図 S=1/150 (改修後)



機械工学科棟1階平面図 S=1/150 (改修後)

記号	名称	備考
[HUB]	ハブ収納盤	640×250×650程度
[H]	ハブ	既設
[SH]	スイッチングハブ	既設
[SP]	光成端箱 (SPB)	
[]	配管ゲート	
[R]	サーバーラック	
[C]	情報コンセント (OA707用)	8極8芯 (CAT6) 対応
[C]	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
[C]	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

記号	名称	備考
[]	中継ボックス	
[]	プルボックス	
[]	立上げ、引下げ	
[]	配管保護 (金属管) (PF管)	
[]	管路内配線	
[]	天井ころがしケーブル配線	
[]	ケーブルラック配線	
[]	OAころがしケーブル配線	
[★]	壁貫通	
[]	ケーブルラック	
[]	防火区画貫通処理材	

(注) 1. 特記なき配管配線は下記による。(ケーブル・電線は全てEMケーブルとする。)
(情報通信設備)

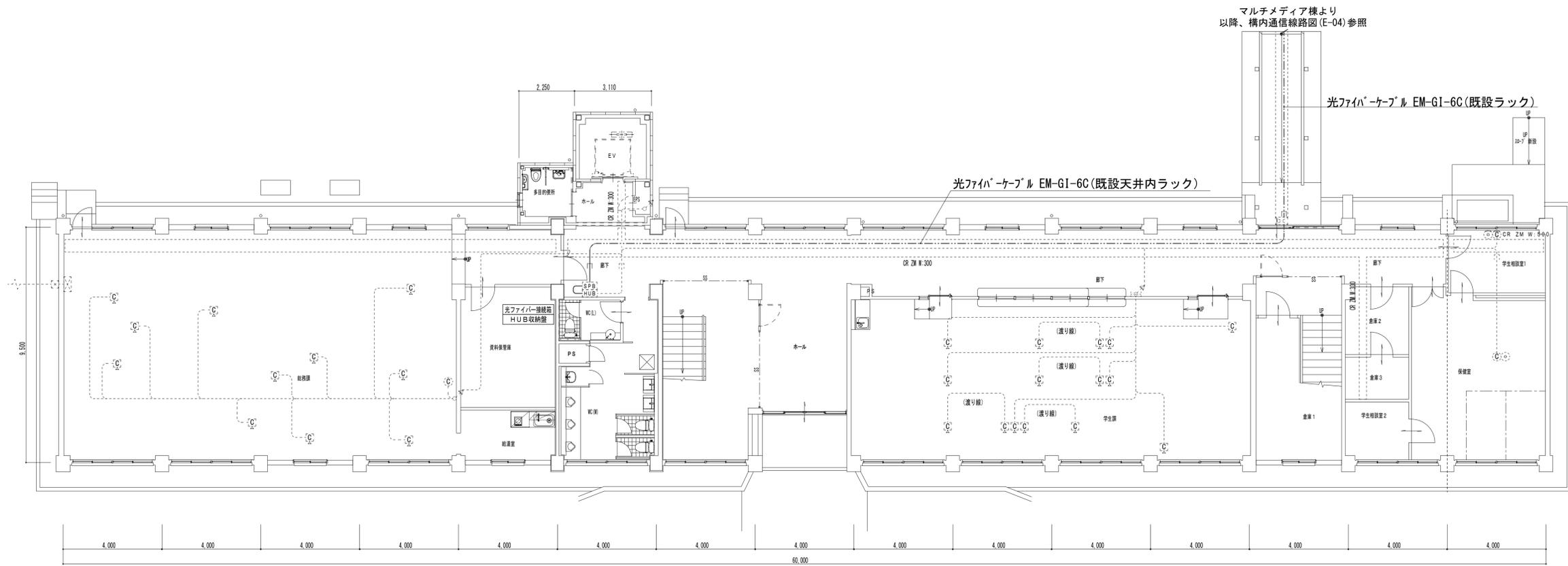
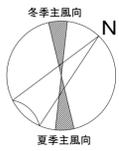
情報伝送

- U (実線) UTP (CAT6) x1 (管路内)
- U (点線) UTP (CAT6) x1 (天井ころがし)
- U (点線) UTP (CAT6) x1 (ケーブルラック)
- U (点線) UTP (CAT6) x1 (OAころがし)

2. (点線) は既設を示す。
3. (点線) は耐火上主要な間仕切り壁を示す。
4. 部屋内の情報コンセントまでの配線保護は、メタルモールとする。
5. 特記なき場合情報コンセントの高さは、FL+900とする。
6. 各HUBへの配線予長は2mとする。
7. 無線LAN設置予定箇所 (クラスルーム) は、天井内の配線予長を3.0mとする。

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	日付	総数
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	平成27年10月	14 / 25
事						図面名称	縮尺	番号
						情報通信設備 機械工学科棟 (改修後)	1/150	E-12

※A3版の場合は50%縮尺とする



事務・教養棟 1階平面図 S=1/100 (改修後)

凡 例		
記 号	名 称	備 考
[HUB]	ハブ収納盤	640×250×650程度
[H]	ハブ	既設
[SH]	スイッチングハブ	既設
[SP]	光成端箱 (SPB)	
[]	配管がけ	
[R]	サーバーラック	
[C]	情報コンセント (OA707用)	8極8芯 (CAT6) 対応
[C]	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
[C]	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

凡 例		
記 号	名 称	備 考
[]	中継ボックス	
[X]	ブルボックス	
[]	立上げ、引下げ	
[]	配管保護 (金属管) (PF管)	
[]	管路内配線	
[]	天井ころがしケーブル配線	
[]	ケーブルラック配線	
[]	OAころがしケーブル配線	
[★]	壁貫通	
[]	ケーブルラック	
[]	防火区画貫通処理材	

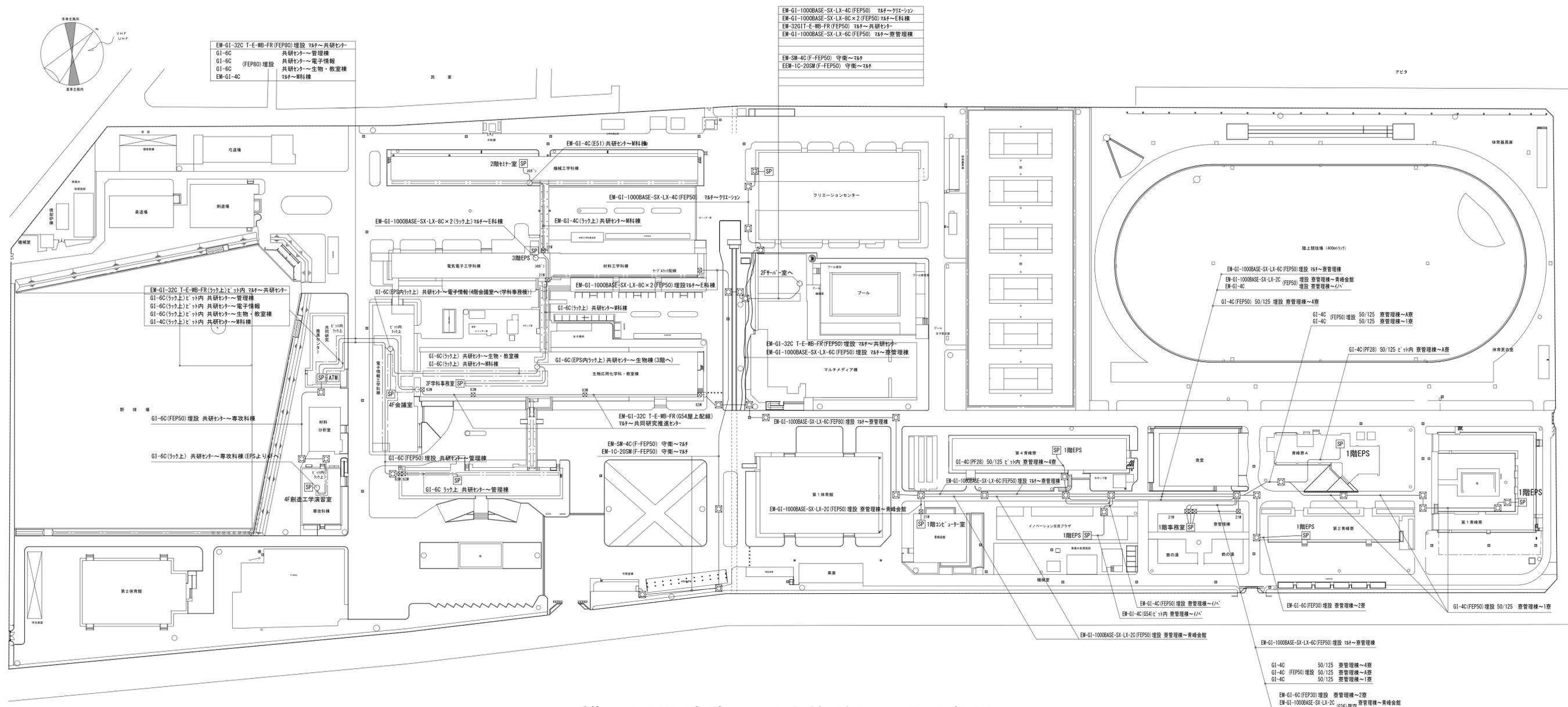
(注) 1. 特記なき配管配線は下記による。(ケーブル・電線は全てEMケーブルとする。)
(情報通信設備)

情報伝送

- U (実線) UTP (CAT6) x1 (管路内)
- U (実線) UTP (CAT6) x1 (天井ころがし)
- U (実線) UTP (CAT6) x1 (ケーブルラック)
- U (実線) UTP (CAT6) x1 (OAころがし)

2. (点線) は既設を示す。
3. (点線) は耐火上主要な間仕切り壁を示す。
4. 部屋内の情報コンセントまでの配線保護は、メタルモールとする。
5. 特記なき場合情報コンセントの高さは、FL+900とする。
6. 各HUBへの配線予長は2mとする。
7. 無線LAN設置予定箇所 (クラスルーム) は、天井内の配線予長を30mとする。

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称 鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付 平成27年10月	総数 15 / 25
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当			
事	情報通信設備 事務・教養棟 (改修後)					縮尺 1/100	番号 E-13	



構内通信線路図（改修前） S=1/800

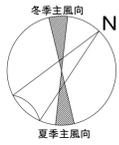
※光ファイバーケーブルについては撤去可能な部分は全て撤去とする。
但し、既存を生かしながらの工事となるため撤去自体は切替後に行うこと。

凡例

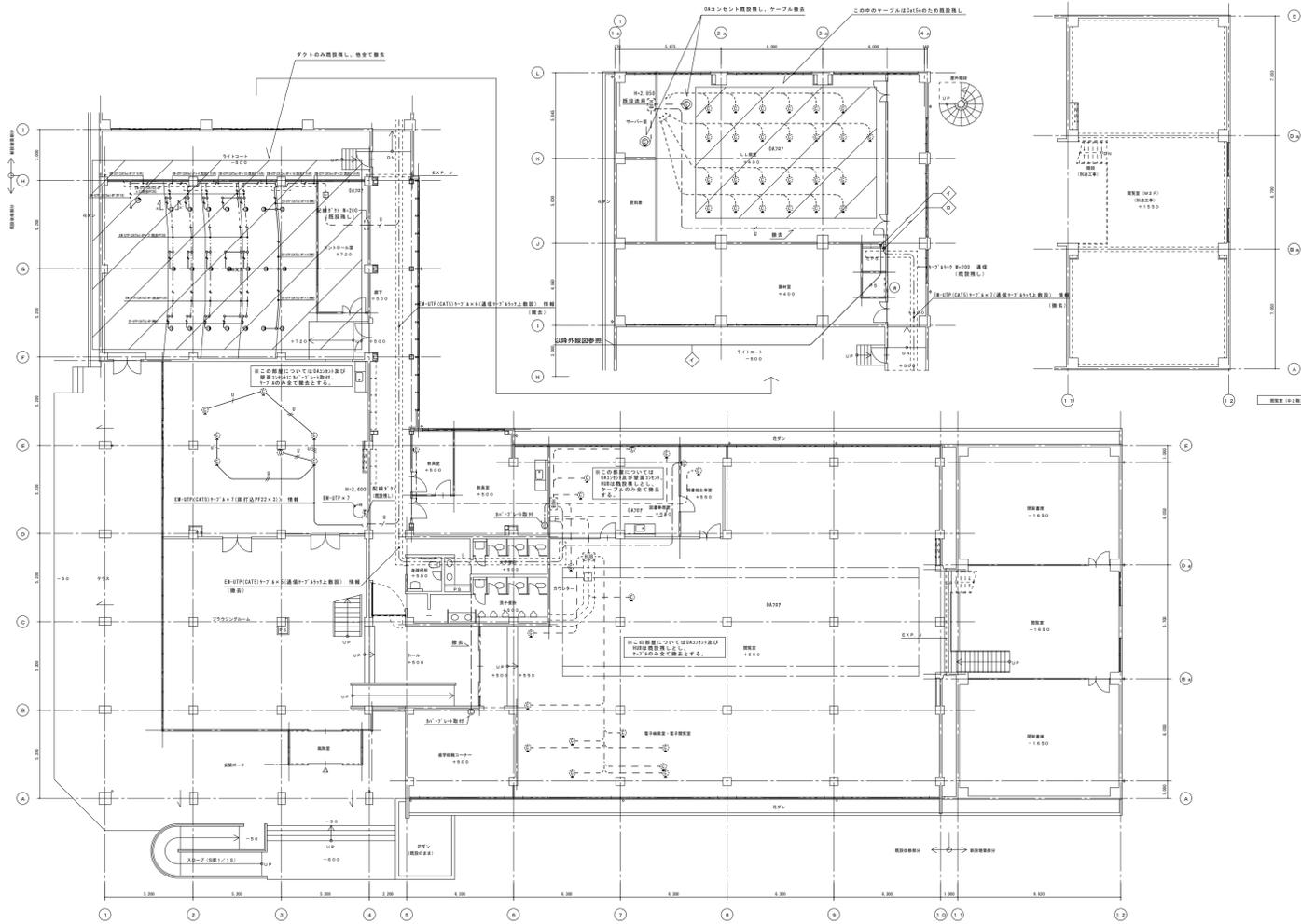
記号	仕様	備考
—	光ファイバーケーブル	
—	ラック上配線	
☒	7 脚 ッカス (仕様は図示による)	
SP	光ファイバー接続箱	
ATM	ATMスイッチ	
○	ロッドホールド	

※点線は既設を示す
※7 脚 ッカスは下記による (但し、W付きはSUS製・防水型とする)
21・SS 200*200*100 32・SS 300*300*200 43・SS 400*400*300 54・SS 500*500*400

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称 鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付	総数
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当		平成27年10月	16 / 25
事	図面名称 構内通信線路図 (改修前)					縮尺 1 / 800	番号	
								E-14



- 高圧ケーブル (高圧ケーブル) 1872機+1機=1873機
 高圧ケーブル (高圧ケーブル) 1872機+1機=1873機
 高圧ケーブル (高圧ケーブル) 1872機+1機=1873機



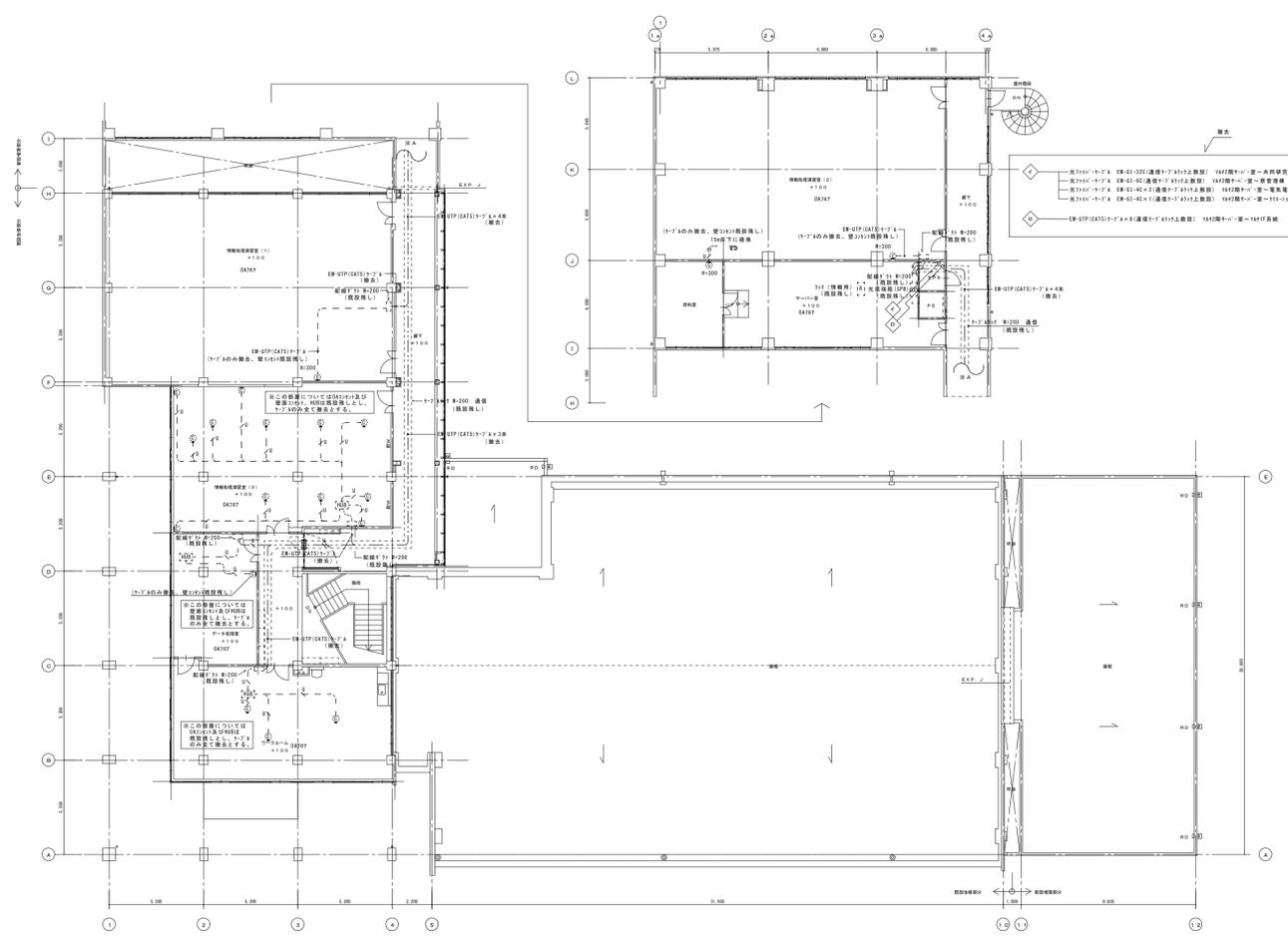
マルチメディア棟 1階平面図 S=1/200 (改修前)

※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。

凡 例		
記号	名称	備考
HUB	ハブ収納盤	640×250×650程度
H	ハブ	既設
SH	スイッチングハブ	既設
SP	光成端箱 (SPB)	
	配管ダクト	
R	サーバーラック	
Ⓢ	情報コンセント (OA707用)	8極8芯 (CAT6) 対応
Ⓢ	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
Ⓢ	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

凡 例		
記号	名称	備考
□	中継ボックス	
⊠	プルボックス	
	立上げ、引下げ	
	配管保護 (金属管) (PF管)	
	管路内配線	
	天井こころがしケーブル配線	
	ケーブルラック配線	
	OAこころがしケーブル配線	
★	壁貫通	
	ケーブルラック	
	防火区画貫通処理材	

(注) 1. ----- (点線) は残置を示す。



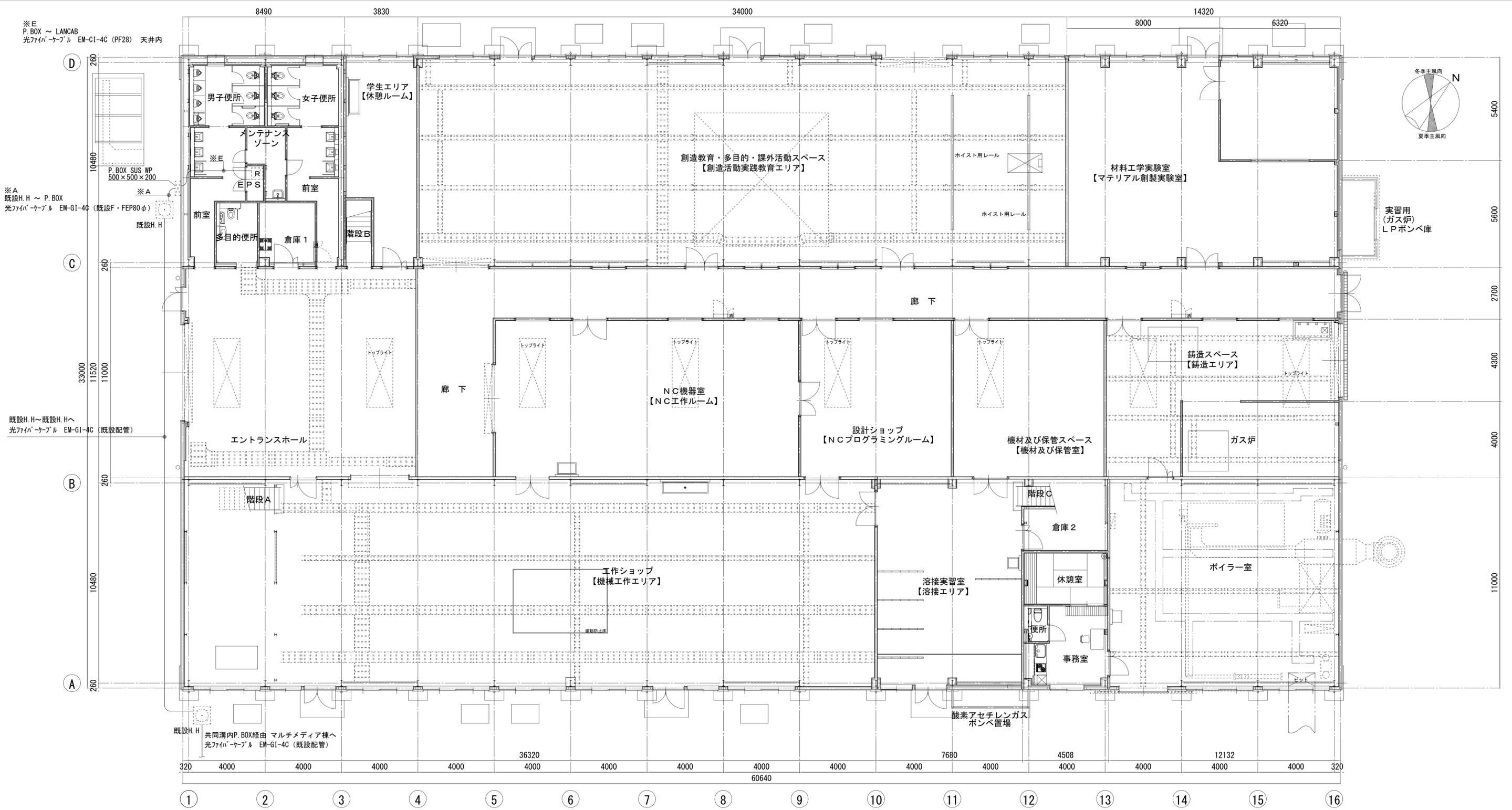
マルチメディア棟 2階平面図 S=1/200 (改修前)

※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。

※光ファイバーケーブル及びUTPケーブル、情報コンセント等の撤去を行う。但し、UTPケーブルについてはCAT5e以上については残置とする。

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	日付	総数
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	平成27年10月	17 / 25
事						図面名称	縮尺	番号
						情報通信設備 マルチメディア棟 (改修前)	1 / 200	E-15

※A3版の場合は50%縮尺とする



凡 例		
記 号	名 称	備 考
HUB	ハブ収納盤	640×250×650程度
H	ハブ	既設
SH	スイッチングハブ	既設
SP	光成端箱 (SPB)	
□	配管ゲート	
R	サーバーラック	
◎	情報コンセント (OA707用)	8極8芯 (CAT6) 対応
○	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

凡 例		
記 号	名 称	備 考
□	中継ボックス	
⊠	プルボックス	
↕	立上げ、引下げ	
— —	配管保護 (金属管) (PF管)	
—	管路内配線	
---	天井こころしケーブル配線	
---	ケーブルラック配線	
○	○Aこころしケーブル配線	
★	壁貫通	

凡 例		
記 号	名 称	備 考
□	ケーブルラック	
▨	防火区画貫通処理材	

クリエイションセンター1階平面図 (改修前) S=1/100

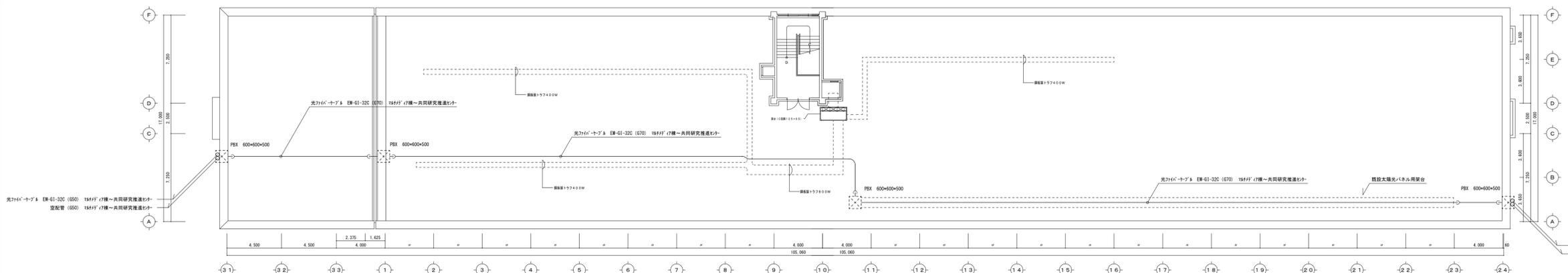
※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。

※光ファイバーケーブル及びUTPケーブル、情報コンセント等の撤去を行う。但し、UTPケーブルについてはCAT5e以上については残置とする。

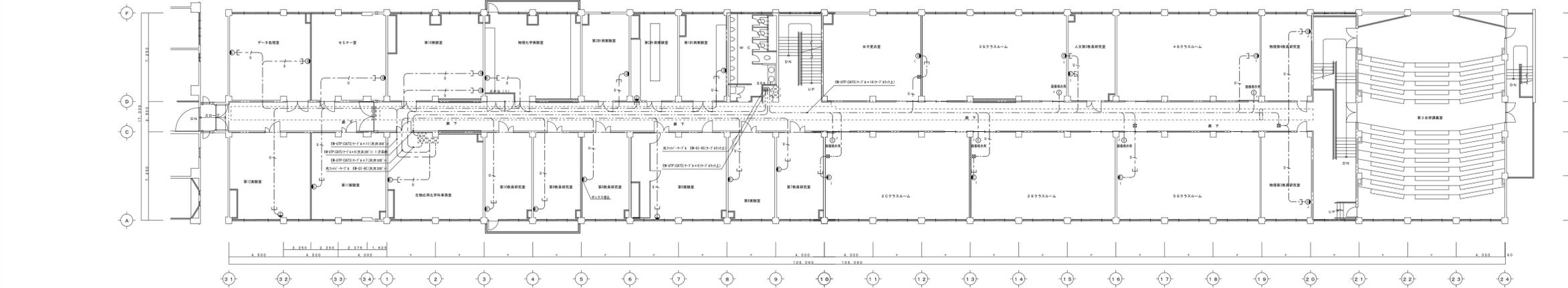
(注) 1. (点線) は残置を示す。

記 事	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付	平成27年10月	総数	18 / 25
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面名称	情報通信設備 クリエーションセンター (改修前)	縮尺	1 / 100	番号	E-16

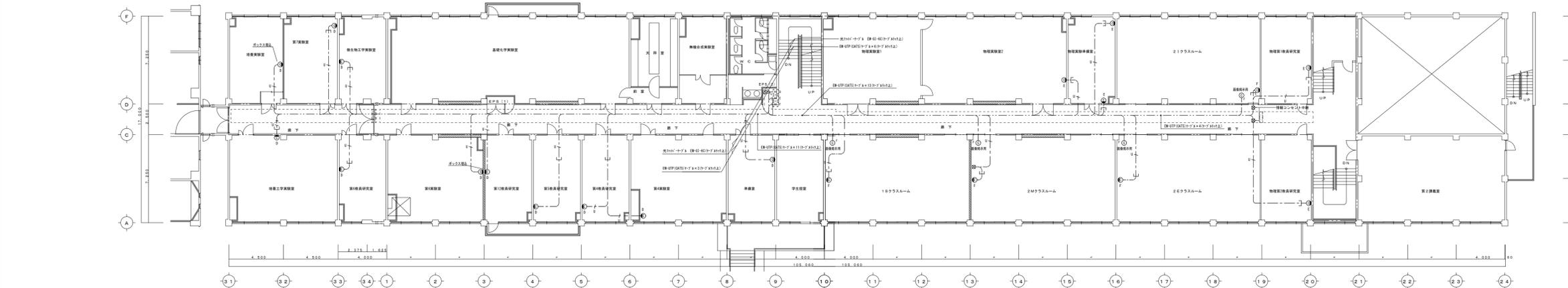
※A3版の場合は50%縮尺とする



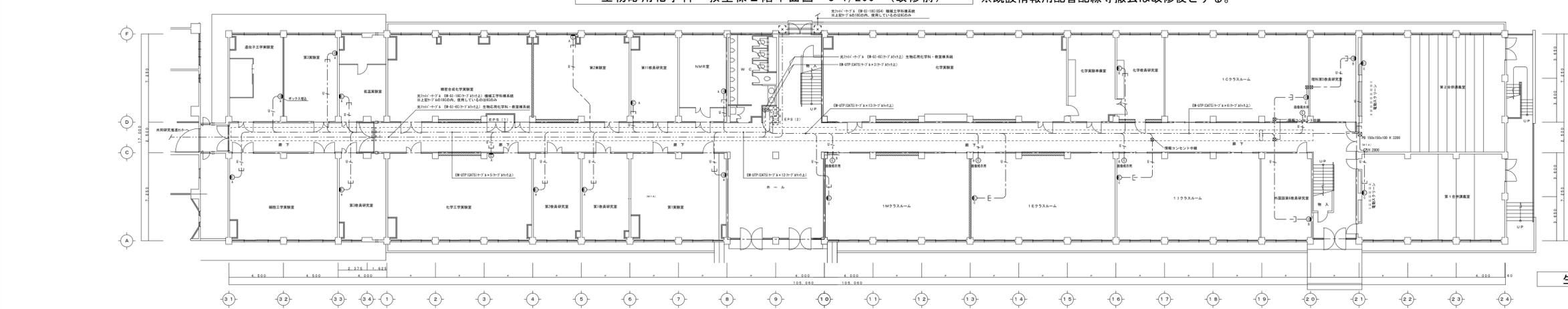
生物応用化学科・教室棟1階平面図 S=1/200 (改修前) ※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。



生物応用化学科・教室棟2階平面図 S=1/200 (改修前) ※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。



生物応用化学科・教室棟3階平面図 S=1/200 (改修前) ※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。



生物応用化学科・教室棟4階平面図 S=1/200 (改修前) ※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
HUB	ハブ収納盤	640×250×650程度
H	ハブ	既設
SH	スイッチングハブ	既設
SP	光末端盤 (SPB)	
□	配管ゲート	
R	サーバーラック	
○	情報コンセント (OA用)	8線8芯 (CAT6) 対応
○	情報コンセント	8線8芯 (CAT6) 対応
○	情報コンセント (天井)	8線8芯 (CAT6) 対応

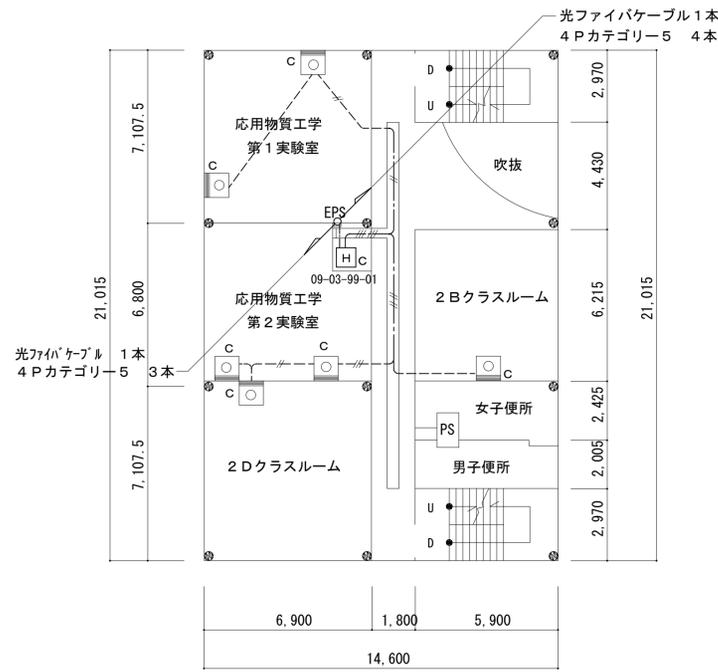
凡 例		
記 号	名 称	備 考
□	中継ボックス	
⊠	ブルボックス	
↕	立上げ、引下げ	
—	配管保護 (金属管) (PF管)	
—	管路内配線	
---	天井ごしがケーブル配線	
---	ケーブルラック配線	
---	OAごしがケーブル配線	
★	壁貫通	
□	ケーブルラック	
▨	防火区画貫通処理材	

(注) 1. ----- (点線) は残置を示す。

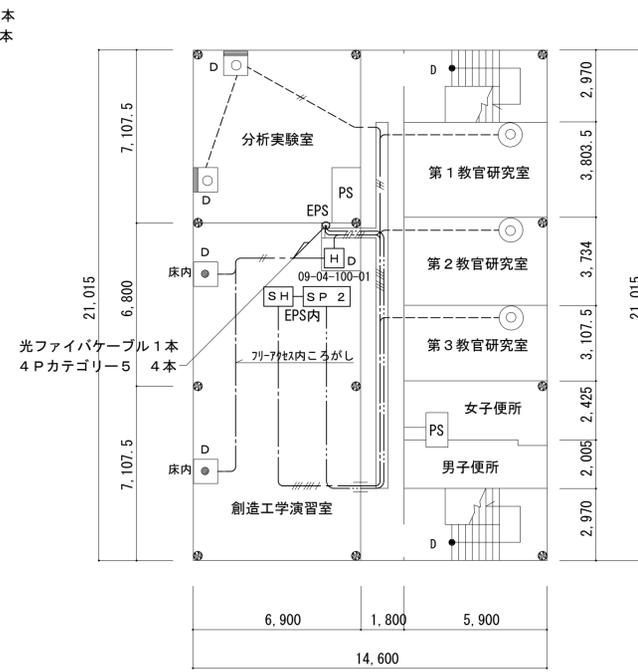
※光ファイバケーブル及びUTPケーブル、情報コンセント等の撤去を行う。但し、UTPケーブルについてはCAT5e以上については残置とする。

生物応用化学科・教室棟1階平面図 S=1/200 (改修前) ※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。

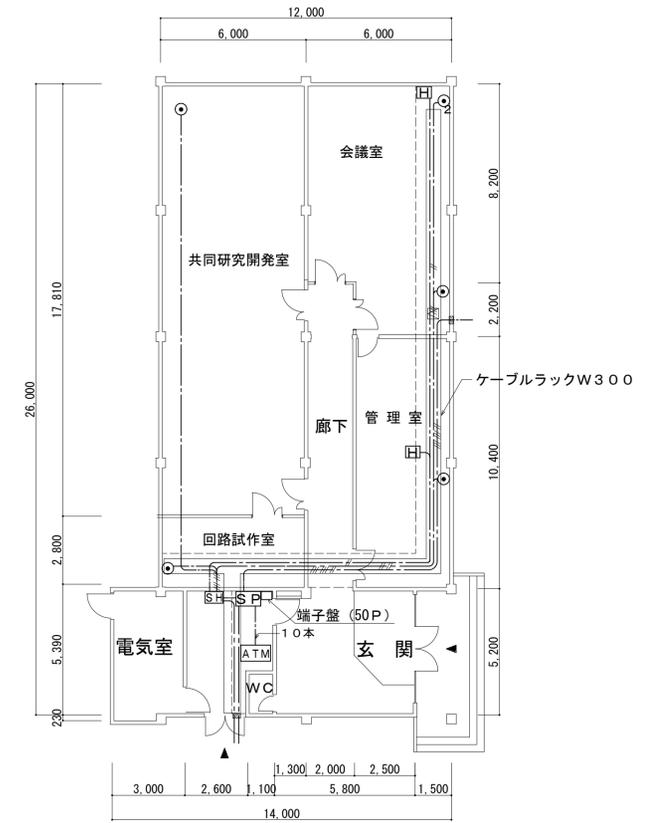
記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付	平成27年10月	総数	19/25
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当						
事						図面名称	情報通信設備 生物応用化学科・教室棟 (改修前)	縮尺	1/200	番号	E-17
	※A3版の場合は50%縮尺とする										



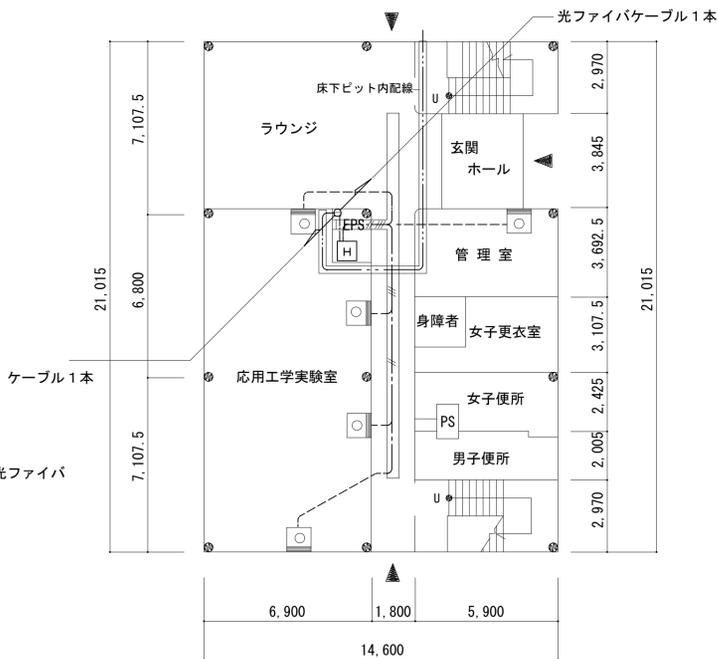
専攻科棟3階平面図 S=1/150 (改修前)
※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする



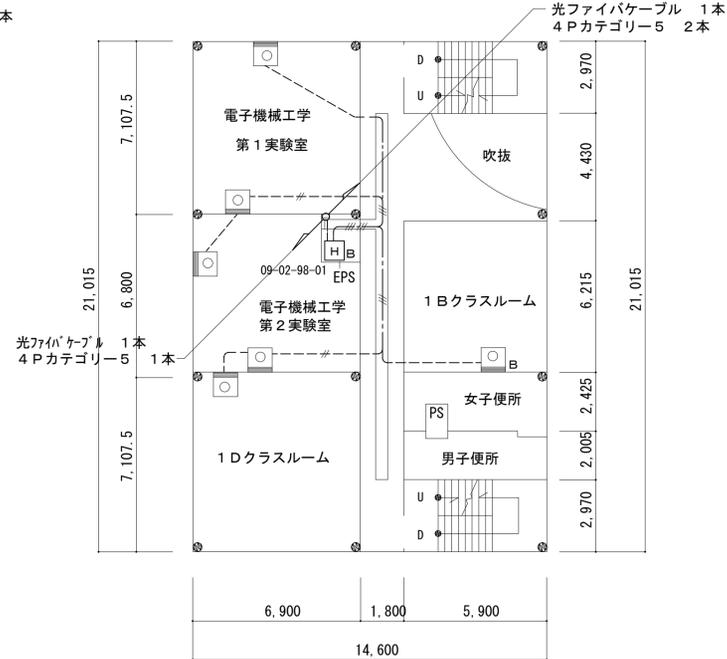
専攻科棟4階平面図 S=1/150 (改修前)
※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする



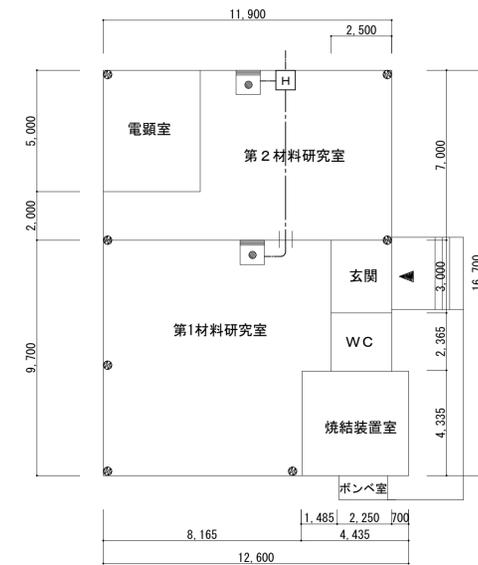
共同研究推進センター1階平面図 S=1/150 (改修前)
※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする



専攻科棟1階平面図 S=1/150 (改修前)
※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする



専攻科棟2階平面図 S=1/150 (改修前)
※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする

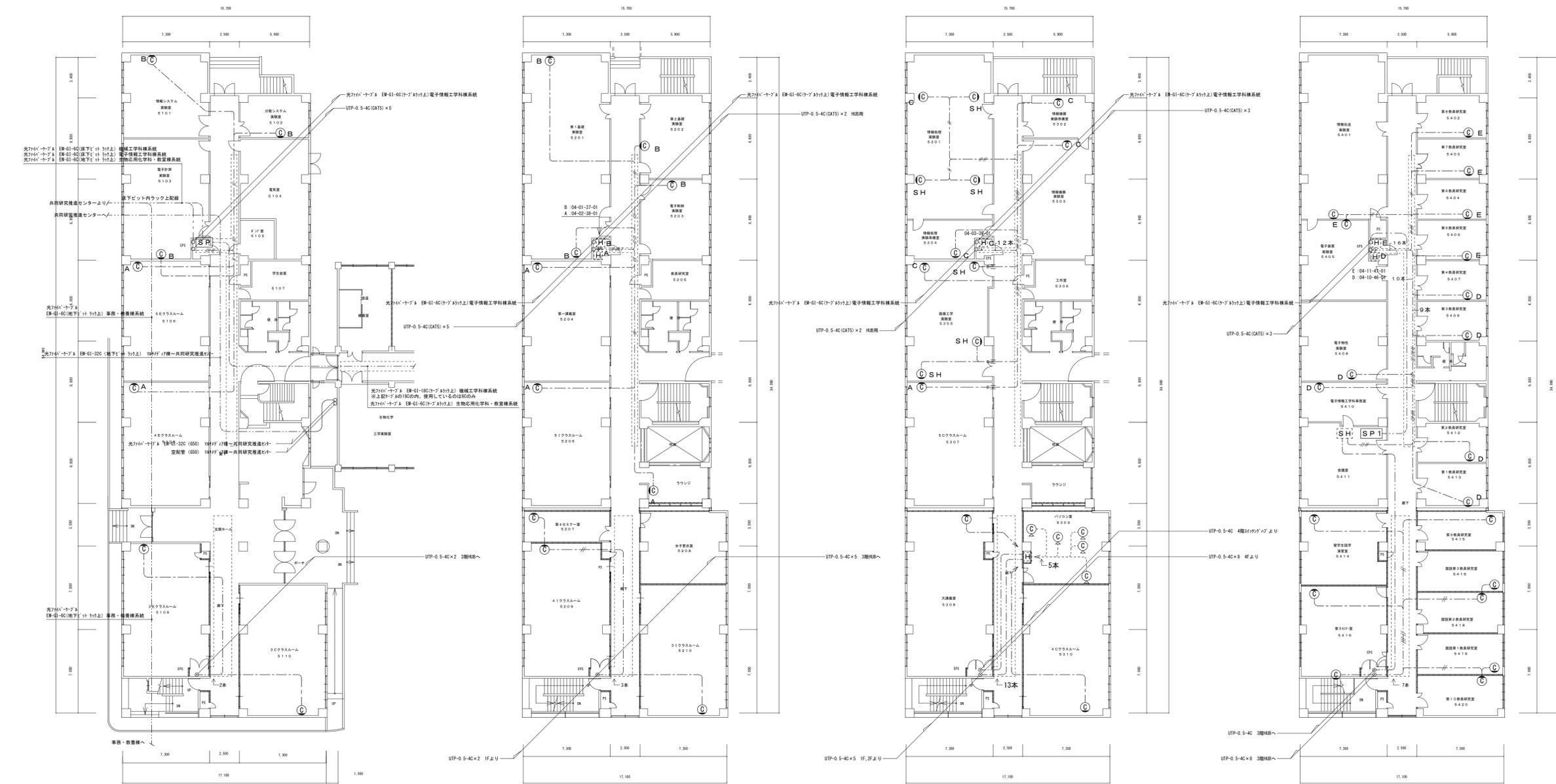
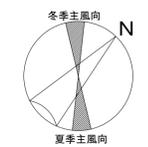


材料分析室1階平面図 S=1/150 (改修前)
※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする

※ 既設LANケーブル配線の撤去をすること。

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称 鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付	総数
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当		平成27年10月	20/25
事						図面名称 情報通信設備 共同研究推進センター・材料分析室 第2体育館・専攻科棟 (改修前)	縮尺	番号
							1/150	E-18

※A3版の場合は50%縮尺とする



電子情報工学科棟 1階平面図 S=1/200 (改修前) ※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。
 電子情報工学科棟 2階平面図 S=1/200 (改修前) ※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。
 電子情報工学科棟 3階平面図 S=1/200 (改修前) ※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。
 電子情報工学科棟 4階平面図 S=1/200 (改修前) ※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。

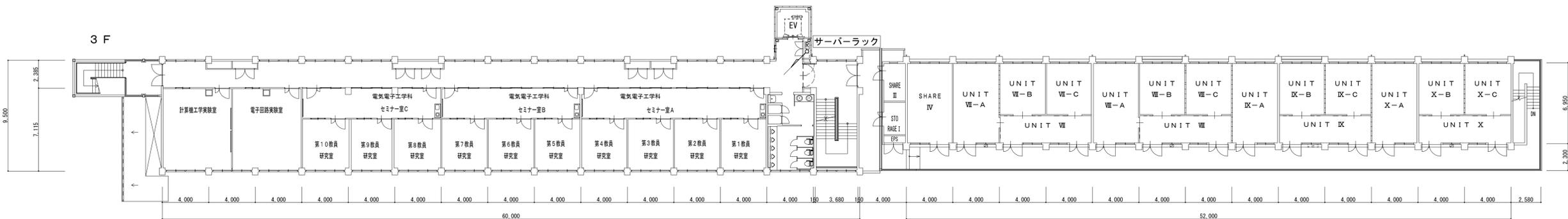
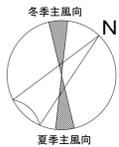
記号	名称	備考
HUB	ハブ取納盤	640×250×650程度
H	ハブ	既設
SH	スイッチングハブ	既設
SP	光成端箱 (SPB)	
□	配管ダクト	
R	サーバーラック	
⊙	情報コンセント (OA用)	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

記号	名称	備考
□	中継ボックス	
⊗	ブルボックス	
↕	立上げ、引下げ	
— —	配管保護 (金属管) (PF管)	
—	管路内配線	
---	天井こしがしケーブル配線	
---	ケーブルラック配線	
---	OAこしがしケーブル配線	
★	壁貫通	
▭	ケーブルラック	
▨	防火区画貫通処理材	

(注) 1. ----- (点線) は残置を示す。

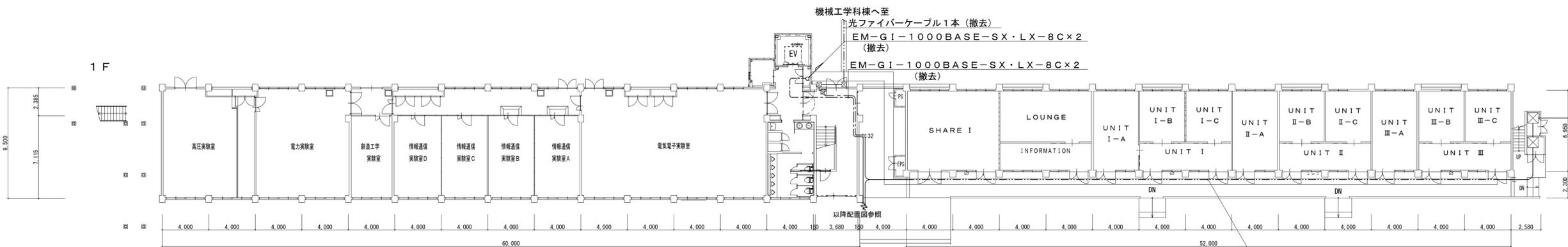
※光ファイバーケーブル及びUTPケーブル、情報コンセント等の撤去を行う。但し、UTPケーブルについてはCAT5e以上については残置とする。

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付	平成27年10月	総数	21/25
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当						
事						図面名称	情報通信設備 電子情報工学科棟 (改修前)	縮尺	1/200	番号	E-19



電気電子工学科材料工学科棟3階平面図 S=1/200 (改修前)

※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。



電気電子工学科材料工学科棟1階平面図 S=1/200 (改修前)

※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。

マルチメディア棟より
以降、構内通信線路図(E-04)参照

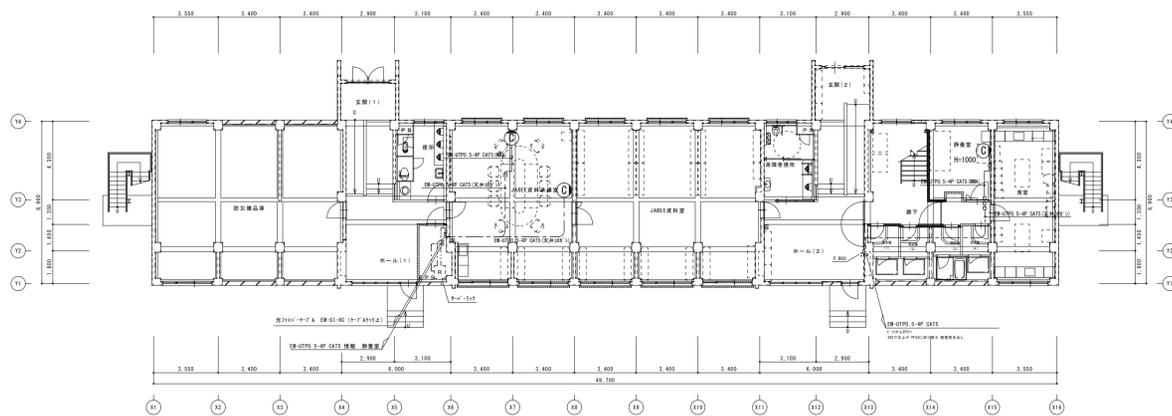
凡 例		
記 号	名 称	備 考
HUB	ハブ収納盤	640×250×650程度
H	ハブ	既設
SH	スイッチングハブ	既設
SP	光成端箱 (SPB)	
	配管が外	
R	サーバラック	
⊙	情報コンセント (OA707用)	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

(注) 1. ----- (点線) は残置を示す。

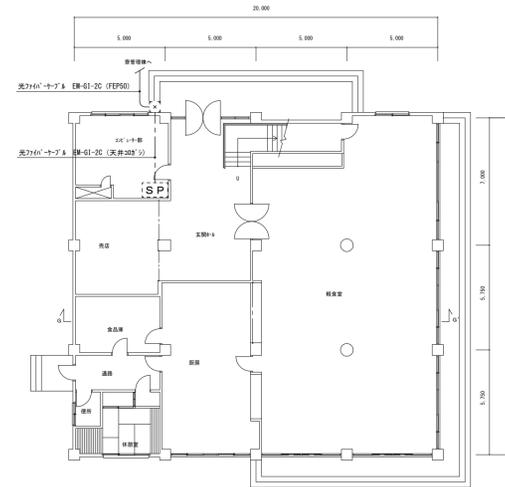
※光ファイバケーブル及びUTPケーブル、情報コンセント等の撤去を行う。
但し、UTPケーブルについてはCAT5e以上については残置とする。

記 事	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称 鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付 平成27年10月	総数 22/25
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担 当			
						図面名称 情報通信設備 電気電子工学科材料工学科棟 (改修前)	縮尺 1/200	番号 E-20

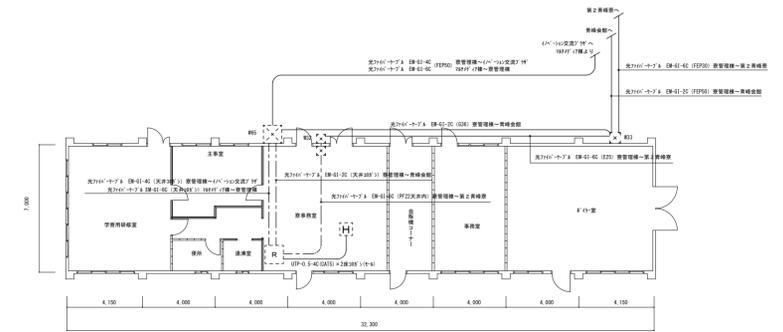
※A3版の場合は50%縮尺とする



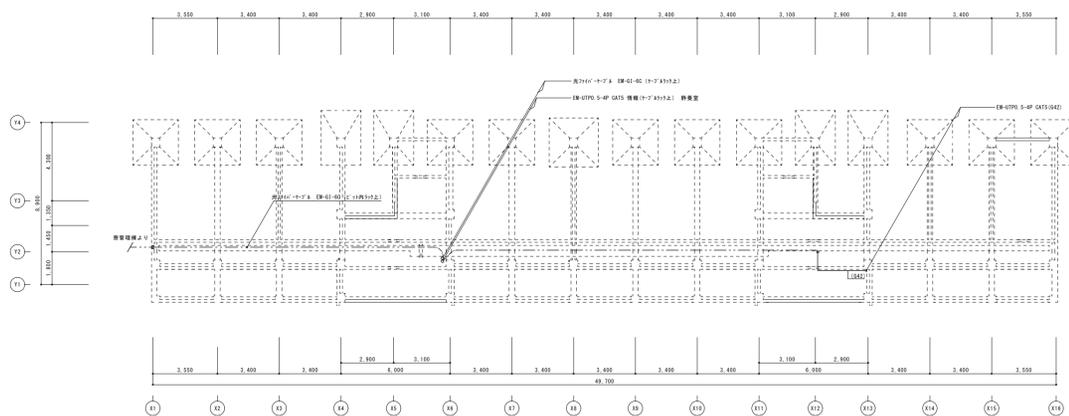
第2青峰寮1階平面図 S=1/200 (改修前)
※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。



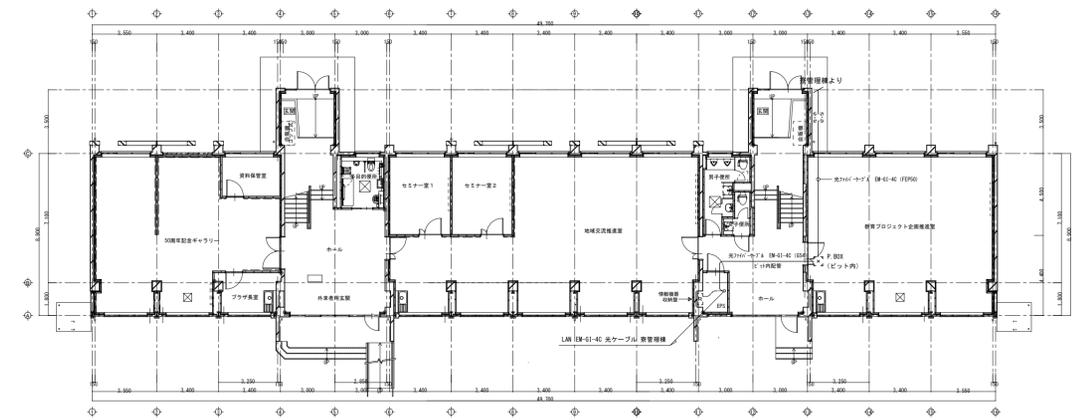
青峰会館1階平面図 S=1/200 (改修前)
※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。



寮管理棟1階平面図 S=1/200 (改修前)
※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。



第2青峰寮ピット内平面図 S=1/200 (改修前)
※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。



I/O-ション交流プラザ1階平面図 S=1/200 (改修前)
※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
HUB	ハブ収納盤	640×250×650程度
H	ハブ	既設
SH	スイッチングハブ	既設
SP	光成端箱 (SPB)	
	配管がた	
R	サーバーラック	
⊙	情報コンセント (OA用)	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

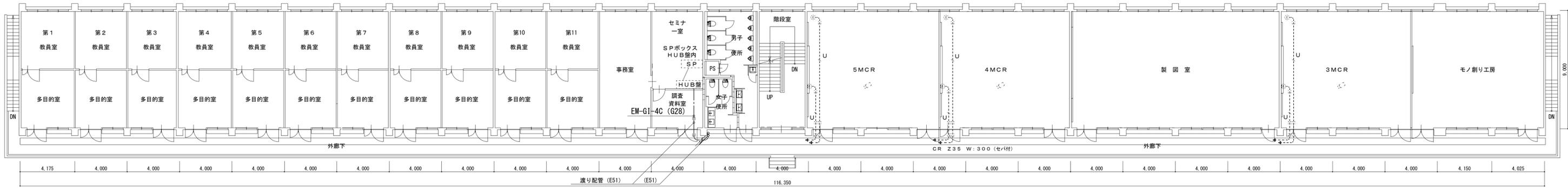
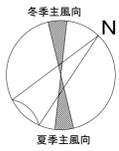
凡 例		
記 号	名 称	備 考
□	中継ボックス	
⊠	ブルボックス	
	立上げ、引下げ	
— —	配管保護 (金属管) (PF管)	
— —	管路内配線	
---	天井ごらがしケーブル配線	
---	ケーブルラック配線	
---	OAごらがしケーブル配線	
★	壁貫通	
□	ケーブルラック	
▨	防火区画貫通処理材	

(注) 1. ----- (点線) は残置を示す。

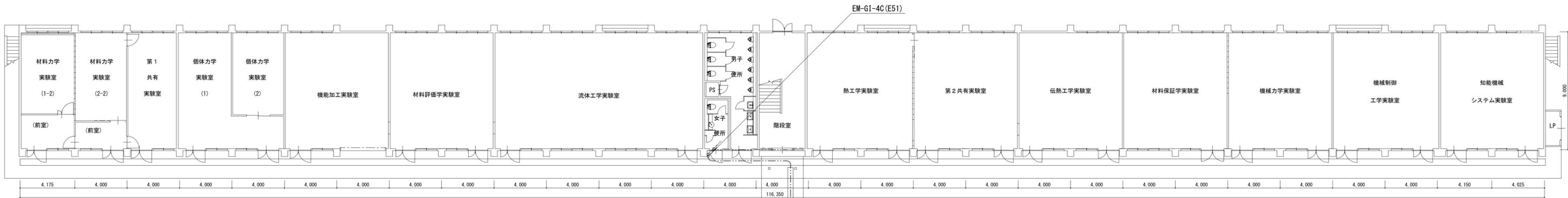
※光ファイバーケーブル及びUTPケーブル、情報コンセント等の撤去を行う。
但し、UTPケーブルについてはCAT5e以上については残置とする。

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称 鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付 平成27年10月	総数 23/25
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当			
事	情報通信設備 青峰会館 I/O-ション交流プラザ 寮管理棟 第2青峰寮 (改修前)					縮尺 1/200	番号 E-21	

※A3版の場合は50%縮尺とする



機械工学科棟2階平面図 S=1/150 (改修前)
 ※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。



機械工学科棟1階平面図 S=1/150 (改修前)
 ※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
HUB	ハブ収納盤	640×250×650程度
H	ハブ	既設
SH	スイッチングハブ	既設
SP	光成端箱 (SPB)	
□	配管ダクト	
R	サーバーラック	
⊙	情報コンセント (OA用)	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
⊙	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応

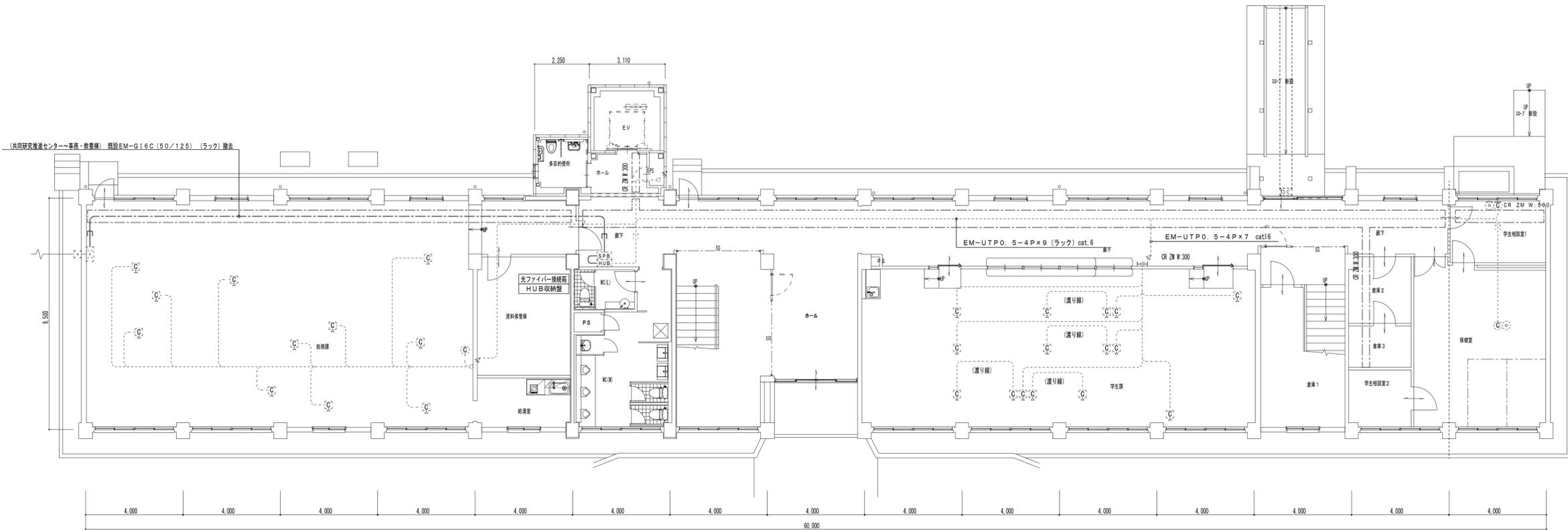
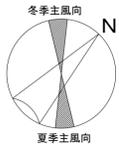
(注) 1. ----- (点線) は残置を示す。

光ファイバケーブル EM-G1-4C (撤去)
 電気電子工学科材料工学科棟より
 以降、構内通信線図 (E-04) 参照

※光ファイバケーブル及びUTPケーブル、情報コンセント等の撤去を行う。
 但し、UTPケーブルについてはCAT5e以上については残置とする。

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称 鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	日付 平成27年10月	総数 24 / 25
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当			
事						図面名称 情報通信設備 機械工学科棟 (改修前)	縮尺 1 / 150	番号 E-22

※A3版の場合は50%縮尺とする



事務・教養棟 1階平面図 S=1/100 (改修前)
 ※既設情報用配管配線等撤去は改修後とする。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
[HUB]	ハブ収納盤	640×250×650程度
[H]	ハブ	既設
[SH]	スイッチングハブ	既設
[SP]	光成端箱 (SPB)	
[]	配管ダクト	
[R]	サーバラック	
[C]	情報コンセント (OA707用)	8極8芯 (CAT6) 対応
[C]	情報コンセント	8極8芯 (CAT6) 対応
[C]	情報コンセント (天井)	8極8芯 (CAT6) 対応
-----	既設配線	

(注) 1. ----- (点線) は残置を示す。

※光ファイバークーブル及びUTPケーブル、情報コンセント等の撤去を行う。
 但し、UTPケーブルについてはCAT5e以上については残置とする。

記	鈴鹿工業高等専門学校					工事名称	日付	総数
	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担 当	鈴鹿工業高専構内情報通信網設備改修その他工事	平成27年10月	25 / 25
事						図面名称	縮尺	番号
						情報通信設備 事務・教養棟 (改修前)	1 / 100	E-23

※A3版の場合は50%縮尺とする